Canon

Canon SELPHY ES1

CDI-M238-010 xxxxxxxx

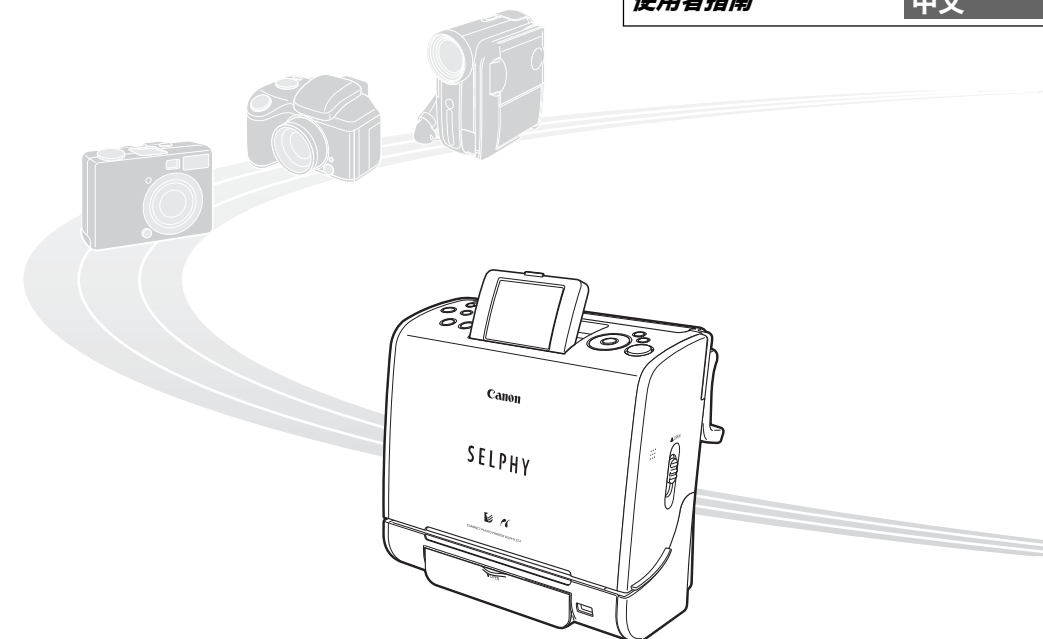
2006.05.01
PRINTED IN JAPAN

Canon

SELPHY ES1

COMPACT PHOTO PRINTER

小型照片打印机

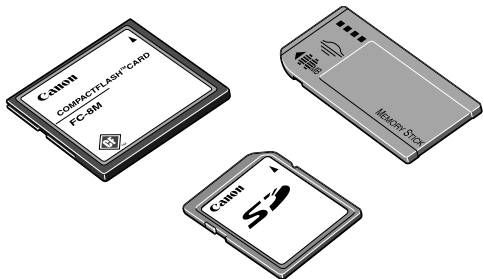
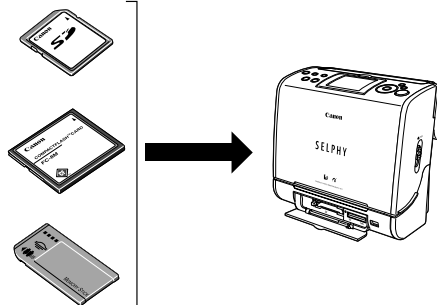
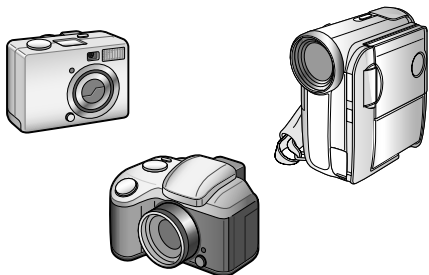
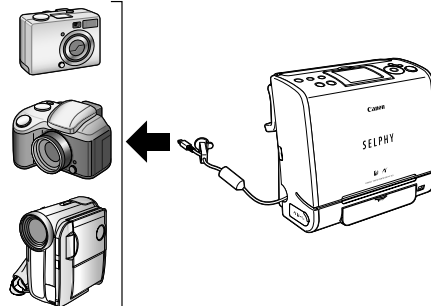
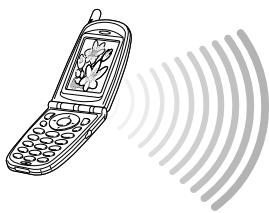
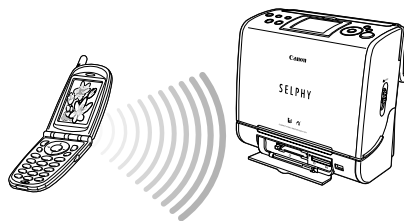
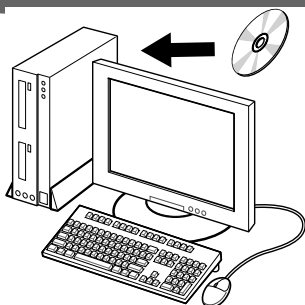
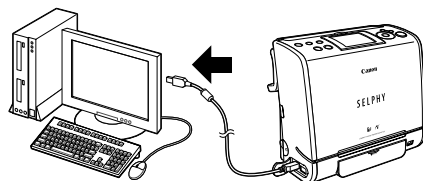
ユーザーガイド	日本語
User Guide	ENGLISH
使用者指南	中文

注意！ パソコンと接続して印刷する場合は、付属のCD-ROM（Canon Compact Photo Printer Solution Disk）に収納されているソフトウェアおよびプリンタードライバを必ずインストールしてください。
なお、お使いのソフトウェアのバージョンによっては、操作手順や画面が各説明書の記載と多少異なる場合があります。

NOTICE! When a computer is connected to the printer, be sure to install the software and the printer driver bundled on the supplied CD-ROM (Canon Compact Photo Printer Solution Disk). If you are using another version of software, actual screen contents and procedures may differ slightly from those indicated in this guide.

注意！当计算机连接到打印机时，请务必安装捆绑在附送 CD-ROM（佳能小型照片打印机解决方案光盘）中的软件和打印机驱动程序。
如果您正在使用另一版本的软件，实际的屏幕内容和步骤可能与本指南中所显示的稍有不同。

使用本打印机之前，请先详细阅读本说明书，并妥善保存说明书作日后参考。

SELPHY ES1 でこんなことができます

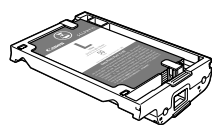
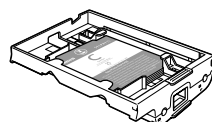
メモリーカードから印刷する

カードスロットにメモリーカードを差し込みます。

カメラを接続して印刷する

USB ケーブルで接続します。

無線通信で印刷する

赤外線（IrDA）や Bluetooth、無線 LAN を使って通信します。

パソコンに接続して印刷する

ソフトウェアをインストールして、市販の USB ケーブルで接続します。

パソコンにつなぐ前に、必ず p. 52 の手順でソフトウェアをインストールしてください。

いろいろなデザインやレイアウトで印刷できます

- おたのしみ印刷機能を使って、撮影した画像を楽しくアレンジできます（メモリーカードからの印刷時のみ）。

いろいろなサイズで印刷できます

ポストカードサイズ インク / 用紙一体型カートリッジ*
- オリジナルの絵はがきを作れます。

白黒印刷用インク / 用紙一体型カートリッジ*
- 黒インクを使って、手軽に白黒印刷ができます。

Lサイズ インク / 用紙一体型カートリッジ*
- 写真プリントでおなじみのLサイズの印刷が、かんたんにできます。

カードサイズ インク / 用紙一体型カートリッジ*
- ラベル紙を使って、シールも作成できます。

* インク / 用紙一体型カートリッジはEasy Photo Pack（イージーフォトパック）を指しています。

画像を加工して印刷できます

- 各種便利機能を使って、赤目補正や色味を変化させたりして、印刷できます（p. 48）。

パソコンに保存した画像をかんたんに印刷できます

- 付属のソフトウェアを使って、補正や加工（トリミングなど）ができます。

もくじ

印刷する前に

メモリーカードから印刷する

カメラを接続して印刷する

日本語

無線通信で印刷する

プリンターの設定をする (各種便利機能)

パソコンに接続して印刷する

バッテリー（別売）を使う

付録

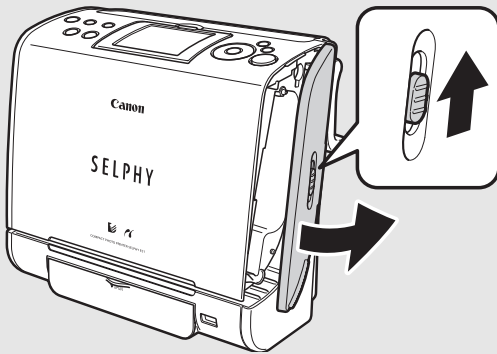
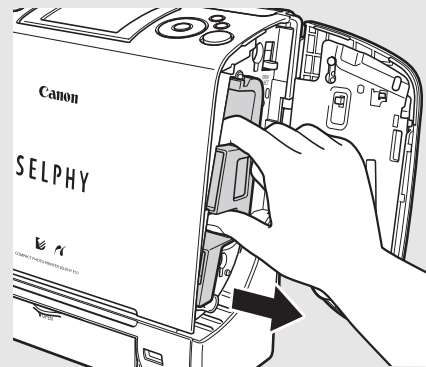
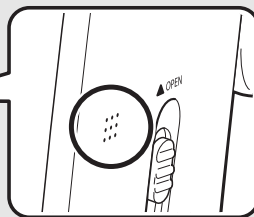
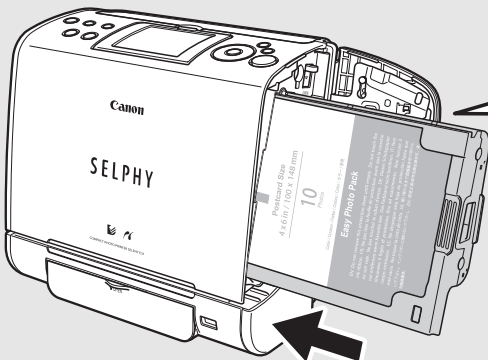
かんたんスタート

ここでは、付属のお試し用カートリッジ（ポストカードサイズ（100 × 148mm）用紙）でメモリーカードから印刷する手順を説明します。

準備するもの
プリンター（SELPHY ES1）
カートリッジ（ポストカードサイズ用）10枚分
コンパクトパワーアダプター CA-ES100
電源コード
メモリーカード（あらかじめ、印刷したい画像を記録しておいてください）

（網掛け）：プリンターに付属

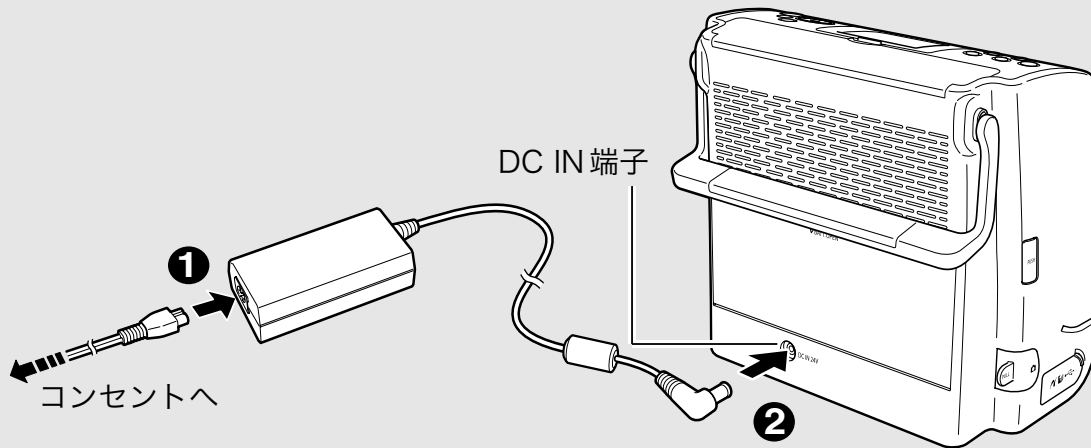
1 カートリッジをプリンターに取り付ける（p. 23）

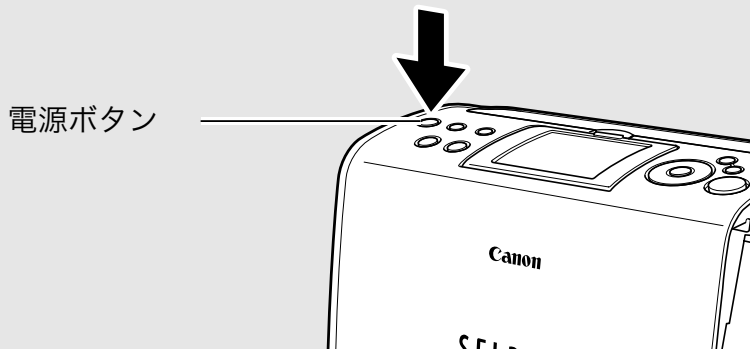
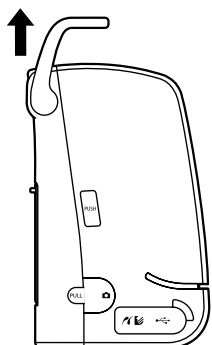
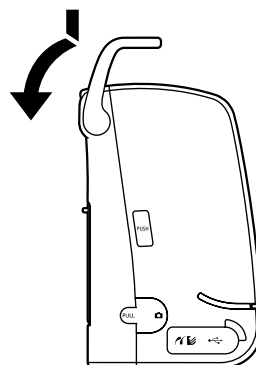
❶ カバーレバーを上げて、カートリッジカバーを開きます。

❷ 指を入れて、中のクリーナーを取り出します。

❸ カートリッジを入れて、カートリッジカバーを閉じます。

カバーレバーが上にあがっていることを確認してから、カートリッジカバーのこの部分を押して閉めてください。
閉めたあとは、カバーレバーが下がりきっていることを確認してください。

カートリッジ表面の色紙は保護紙です。取らずにセットしてください。

2 電源をつなぐ（p. 24）

❶ 電源コードを、コンパクトパワーアダプターに差し込み、プラグをコンセントに差し込みます。

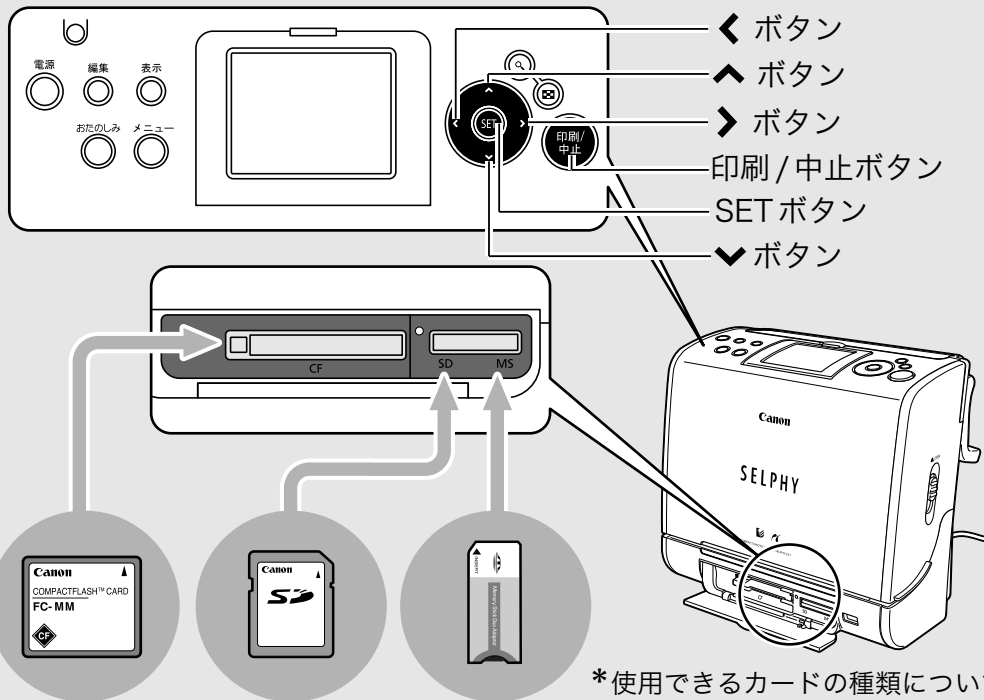
❷ コンパクトパワーアダプターを、プリンターの DC IN 端子に差し込みます。

3 電源を入れる（p. 27）

電源ボタンを、緑色に点灯するまで押します。

ハンドルの扱いについて

垂直に持ち上げると
ハンドルがロックされ、
持ち歩きにも便利です。

操作するときは
ハンドルを軽く下に
押して後ろに倒して
ください。

4 メモリーカード＊をプリンターに差し込む（p. 27）

カードスロットの奥に当たるまで差し込みます。

- メモリーカードは、おもて面を上にして差し込んでください。
- 液晶モニターに画像が表示されます。表示されていない場合は、メモリーカードがきちんと差し込まれているか、メモリーカードに画像が記録されているかを確認してください。カメラまたは無線アダプターが接続されていると、画像が表示されません。
- SDメモリーカード、メモリースティックなどは、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

＊使用できるカードの種類について（p. 26）

5 印刷する（p. 28）

❶ 、ボタンを押して、印刷する画像を選択します。

液晶モニター画面例

❷ SETボタンまたは印刷 / 中止ボタンを押し、液晶モニターで設定内容を確認します。

- 、ボタンを押して、印刷する枚数を指定します。

❸ 印刷 / 中止ボタンを押します。

- 排紙口カバーが自動で開き、印刷が始まります。印刷中は、電源ボタンが緑色に点滅します。
- 印刷を中止するときは、もう一度印刷 / 中止ボタンを押します。

はじめに

このたびはキヤノン コンパクトフォトプリンター SELPHY ES1 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このガイドでは、プリンターの設置から印刷までと、パソコンと接続して印刷するまでの流れを説明します。

プリンターをお使いになる前に、必ず本書の「安全上のご注意」(p. 9)をお読みください。

■著作権について

あなたがキヤノン コンパクトフォトプリンター SELPHY ES1 で印刷した画像は、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■保証について

このプリンターの保証書は国内に限り有効です。万一、海外旅行先で故障・不具合が生じた場合は、持ち帰ったあと、国内の「お客様相談センター」にご相談ください。

アクセサリーはキヤノン純正品のご使用をおすすめします。

本製品は、キヤノン純正の専用アクセサリーと組み合わせて使用した場合に最適な性能を発揮するように設計されておりますので、キヤノン純正アクセサリーのご使用をおすすめいたします。
なお、純正品以外のアクセサリーの不具合（例えばバッテリーパックの液漏れ、破裂など）に起因することが明らかな、故障や発火などの事故による損害については、弊社では一切責任を負いかねます。また、この場合のキヤノン製品の修理につきましては、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

補修用性能部品について

保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打切り後 7 年間です。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

カメラの通信設定について

お使いのカメラによっては、カメラとプリンターを接続する前に通信設定を変更する必要があります。

- EOS 5D/10D/20D/30D/Kiss Digital/Kiss Digital Nをお使いの場合
  カメラの［通信設定］を［PTP］または［印刷／PTP]、［印刷／PC］に設定してください。（設定方法は、カメラの使用説明書をお読みください）
- キヤノン製以外のカメラをお使いの場合
  お使いのカメラの使用説明書をお読みください。

このガイドについて

■本文中のマークについて

：プリンターを正しく動作させるための注意や制限を記載しています。

：プリンターを使用するにあたって知っておくと便利なこと、参考になることを記載しています。

■本文中のカメラと付属品の説明について

本書に記載されているカメラとは、コンパクトフォトプリンター（SELPHY ES1）対応のデジタルカメラおよびデジタルビデオカメラです。本書では、「デジタルカメラ」をカメラの例として、「コンパクトパワーアダプター」をAC電源キットの例として、説明しています。
また「カートリッジ」は、インク/用紙一体型カートリッジ（Easy Photo Pack）を指しています。

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

本機器：プリンター、コンパクトパワーアダプター
バッテリー：バッテリーパック（別売）

警告 この警告事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

注意 この注意事項に反した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物に損傷が発生する可能性があることを示します。

	△記号は、取り扱いを誤ると、事故につながる可能性があることを示します。記号の中の図は注意事項を意味します。
	⃠記号は、禁止の行為を示します。記号の中の図は禁止事項を意味します。（左図:分解禁止）
	●記号は、必ず守っていただきたいことがらを示します。記号の中の図は指示内容を意味します。

⚠ 警告

付属のCD-ROMをCD-ROM対応ドライブ以外では絶対に再生しないでください。音楽用CDプレーヤーで使用した場合は、スピーカーなどを破損する恐れがあります。またヘッドフォンなどをご使用になる場合は、大音量により耳に障害を負う恐れがあります。

本機器

- 分解、改造しないでください。

- 本機器を落としたり、外装を破損した場合は、そのまま使用しないでください。

- 煙が出ている、焦げ臭いなどの異常状態のまま使用しないでください。
- 本機器の周囲に花瓶や水の入った容器を置かないでください。水滴がかかり、潮風にさらされたときは、吸水性のある柔らかい布で拭いてください。

- 内部に金属物や燃えやすいものを落としたり、入れたりしないでください。

火災、感電の原因となります。
機器本体の電源を切り、その後必ず、バッテリーを外すか、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げになった販売店または修理受付窓口（別紙でご確認ください）にご連絡ください。

- 雷が鳴り出したら本機器の金属物や電源プラグに触れないでください。

落雷すると、誘電雷により感電死の原因になることがあります。使用をやめ、本機器から離れてください。

- アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤で手入れしないでください。

火災や感電の原因になります。

電　源

- 電源コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、指定の電圧以外で使わないでください。接続する前に、指定の電源、電圧に合っているか、もう一度お確かめください。

- 電源コードが傷んだ（芯線の露出など）ときは、使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 電源プラグの差し込みが不完全な状態で使わないでください。
- 電源コードに重いものを載せたり、傷つけたり、破損したり、加工しないでください。
- 本機器専用以外の電源は使用しないでください。
- 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

火災や感電の原因になります。

- コンパクトパワーアダプターは、使用しないときおよび充電終了後は、プリンターと電源コンセントの両方から外してください。

長時間接続しておくと、発熱、変形して火災の原因となります。

- コンパクトパワーアダプターの出力端子は本機器専用です。他の製品やバッテリーには、お使いにならないでください。

発熱、変形して、火災、感電の原因となります。

バッテリー（別売）

- 火に近づけたり、火の中に投げ込まないでください。
- 水や海水に濡らさないでください。
- 分解、改造したり、加熱しないでください。
- 落とすなどして強い衝撃を与えないでください。
- 指定外のバッテリーを使用しないでください。

バッテリーの破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚す原因となることがあります。万一、電解液が漏れ、衣服、皮膚、目、口についたときは、ただちに洗い流してください。

- テーブルクロス、じゅうたん、布団、クッションなどをかけたまま充電しないでください。

長時間接続しておくと、発熱、変形して火災の原因となります。

- バッテリーを充電する場合は、プリンター本体以外は使用しないでください。

発熱、変形して、火災、感電の原因となります。

- 廃却する場合は、接点部にテープを貼るなどして絶縁してください。

廃却の際、他の金属と混じると、発火、破裂の原因となります。

設置場所

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な所に置かないでください。

頭や足の上などに落下すると、けがの原因になります。

⚠ 注意

本機器

- 本機器の通風孔をふさがないでください。
- 本機器の上に物を置いたり、載せたりしないでください。
- 指定された内部以外には手を入れないでください。

けが、火災、感電、故障の原因になることがあります。

- 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

通電状態で放置、保管すると、感電や火災の原因になることがあります。

- 印刷中にカートリッジカバーを開けないでください。
  - カバーを開けると印刷が停止します。
  - 印刷中は用紙が前後に移動します。手を触れると、けがの原因になることがあります。

電　源

- 電源コードをコンセントに接続したまま、移動しないでください。
- 電源コードを無理に押し曲げて、設置しないでください。
- 電源コードを引っ張らないでください。

電源コードが破損し、火災、感電、故障の原因になることがあります。

設置場所

- 油煙､湯気､湿気､ほこりなどが多い所､振動が激しい所に置かないでください。
- 直射日光のあたる場所、熱機器の近く、および車のトランクやダッシュボードなどの高温になる所に置かないでください。

液漏れ、発熱、破裂により、火災、やけど、けがの原因になることがあります。
また、機器外装が熱により変形することがあります。

- 火気の近くで使わないでください。

印刷済みの用紙が排紙口から押し出されて落下し､火災の原因になることがあります。

- テレビやAMラジオの近くで使わないでください。

受信状態に影響を及ぼすことがあります。

取り扱い上のご注意

設置について

● **周囲は前後15cm、左右10cm ほど空けてください。**
印刷中に、一時排紙口から用紙が出入りするので、プリンターの前面は十分に間隔を空けてください。

● **強い磁気や電磁波の出る機器から離してください。**
スピーカーや大型モーターから出る強い磁気、またはテレビやゲーム機からの電磁波で、画像が歪むことがあります。

使わないときは

● **排紙口カバーを必ず閉じてください。**
プリンターにほこりが入るときれいに印刷できない場合があります。

● **電源プラグをコンセントから抜いてください。バッテリーを使用しているときは、バッテリーを取り外してください。**
ただし、機能を保つため、半年に1度くらいは電源を入れて動作させてください。

長期間使用しないときは

● **カートリッジを、プリンターから取り外して保管してください。**
カートリッジは、元の袋と箱に入れ、水平にして保管してください。

持ち運ぶときは

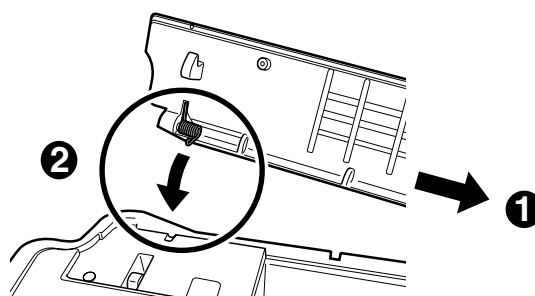
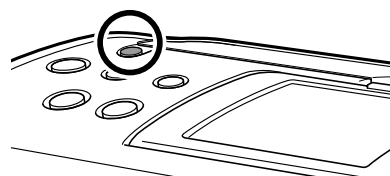
● **排紙口カバーを閉めてください。**
プリンターにほこりが入るときれいに印刷できない場合があります。

結露を防ぐため

● **本機器（プリンター、カートリッジ）を寒い場所から暑い場所に移すときは、結露の発生を防ぐために、本機器をビニール袋に入れて密封しておき、周囲の温度になじませてから、袋から取り出してください。**
本機器を寒い場所から急に暑い場所に移すと、外部や内部に結露（水滴）が発生することがあります。

結露が発生したときは

● **本機器を使用しないでください。**
故障の原因になります。
水滴が自然に消えるまで、常温で放置してからお使いください。

プリンター
● **不用意に電源の入 / 切を繰り返さないでください。** プリンターの初期動作のためインクが消費され、枚数分印刷できなくなる場合があります。 ● **殺虫剤や揮発性物質をかけないようにしてください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。** 外装ケースが変質することがあります。 ● **周囲の温度によっては、プリンターが一定温度以上になると、一時的に印刷が停止しますが、故障ではありません。** 温度が下がると、印刷が再開されますので、少しお待ちください。 次の場合は、印刷が一時休止されるため、印刷時間が通常より長くなります。 • 連続して印刷するとき • 周囲の温度が高いとき • プリンター背面の通風孔がふさがれるなどして、プリンター内部の温度が高いとき ● **印刷するときは、キャリングハンドルを下げてください。用紙がキャリングハンドルに触れると、正しく印刷できない場合があります。**
● **排紙口カバーが外れた場合は、カバー右端の軸を本体に取り付けたあと（❶）、カバー左端にあるバネの先を本体の溝に合わせて取り付けてください（❷）。排紙口カバーが外れたままで印刷すると、印刷済みの用紙が内部に巻きこまれる可能性があります。**
● **印刷中は排紙口カバーを閉じないでください。誤って閉じてしまった場合は、排紙口ボタンを押して排紙口カバーを開いてください。**
● **排紙口に、異物を入れないでください。** ● **印刷中は、カートリッジカバーを開けないでください。** 印刷が停止し、印刷中の用紙が最後まで印刷されません。

カートリッジ
● **指定のものをお使いください。** ● **インクシートに触れたり、引っ張らないでください。** 枚数分印刷できなくなる場合があります。 ● **汗や水のついた手で、カートリッジを持たないでください。** ● **強い力や振動を加えないでください。** ● **カートリッジの保護紙を取ったり、強く押したりしないでください。** 紙詰まりや故障の原因になります。

用紙
● **印刷途中の用紙には、触れないでください。** 印刷時、排紙口と一時排出口から出入りする用紙に触れると故障の原因となります。 ● **印刷時、排紙口に用紙をためすぎないでください。** ためられるのはおよそ50枚までです。

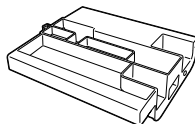
印刷した用紙
● **変色や色落ち、色移りの原因になりますので、印刷面に対し、次のことは避けてください。** • 粘着テープなどを貼る • ビニール製のデスクマットや名刺ケース、プラスチック製消しゴムを触れさせる • アルコールなどの揮発性溶剤をつける • 他の物に密着させたまま放置する ● **アルバムに入れる場合は、収納部分がナイロン系、ポリプロピレン、セロハンのものを選んでください。** その他の材質の場合、変色や色移りすることがあります。 ● **画質が劣化することがありますので、次のような場所での保管は避けてください。** • 高温（40 ℃ 以上）になる所 • 湿気やほこりの多い所 • 直射日光が当たる所 ● **保存状態や時間経過によって変色することがありますが、この点についての補償はいたしかねます。**

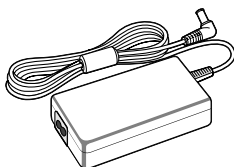
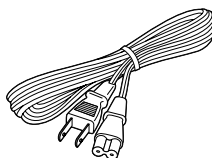
印刷する前に

付属品をご確認ください

プリンター本体以外に、以下の付属品が入っています。

お試し用カートリッジ
（ポストカードサイズ用）
10枚分

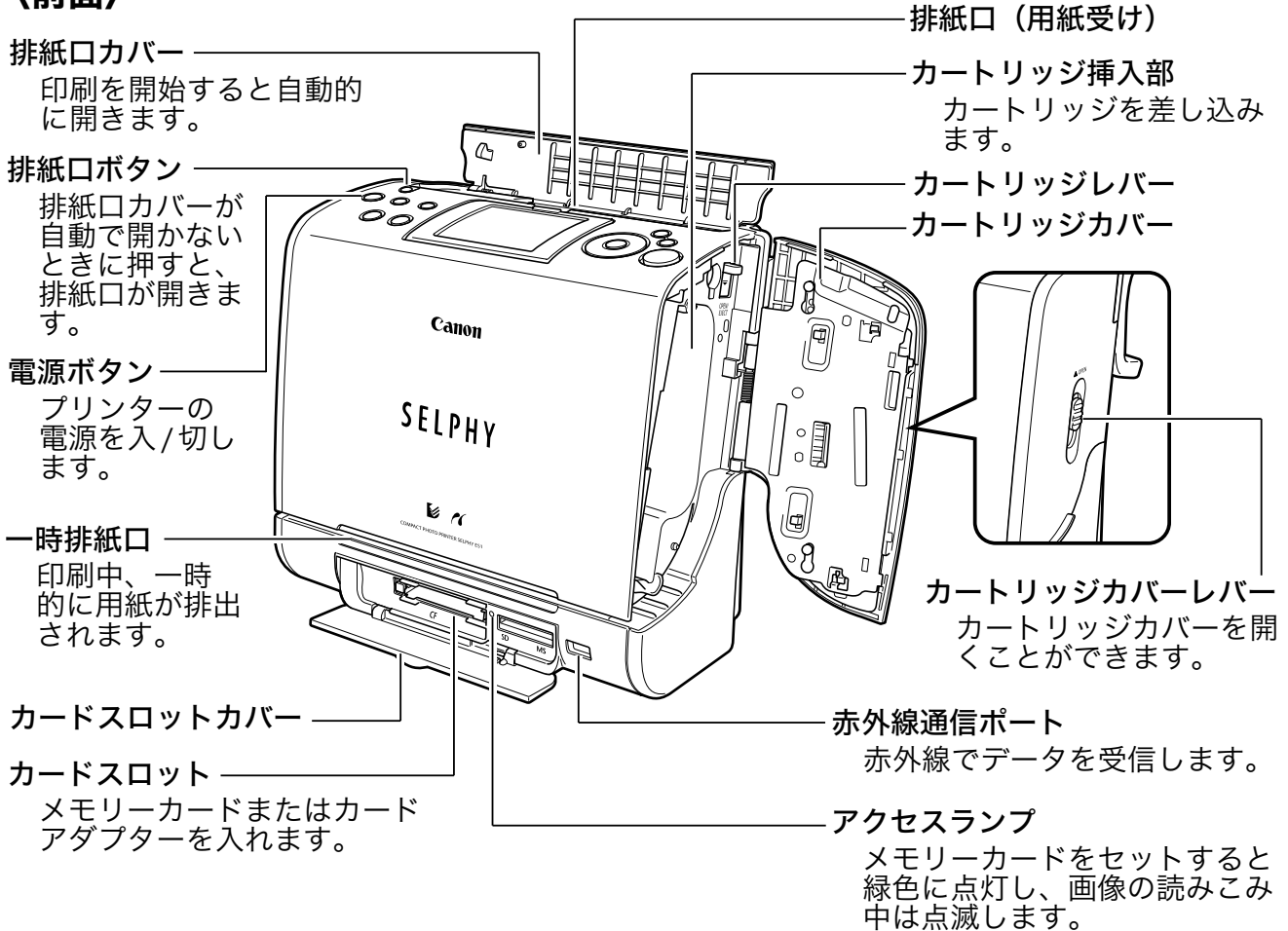
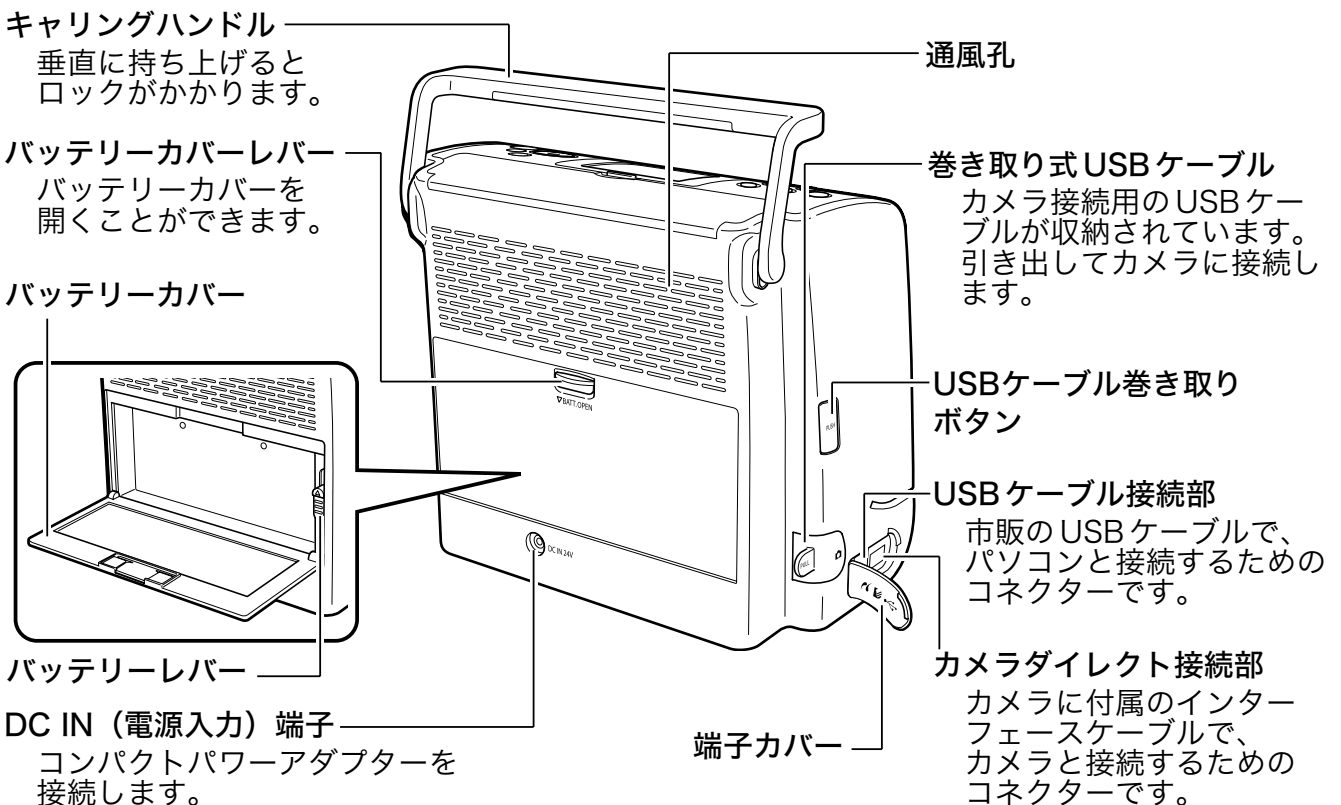
クリーナー＊[1]

Compact Photo Printer
Solution Disk
（コンパクトフォトプリンター
ソリューションディスク）

コンパクトパワーアダプター
CA-ES100

電源コード

・ユーザーガイド（本書）
・サポートガイド
・保証書

＊[1]お買い上げ時は、クリーナーは本体の中に収納されています。
　クリーナーの使用方法について→「プリンターのお手入れ」（p. 67）

別売品について

品名	内容
イージー　フォト　パック Easy Photo Pack E-P50	ポストカードサイズ印刷用カートリッジ(50枚入り）1個
イージー　フォト　パック Easy Photo Pack E-L50	Lサイズ印刷用カートリッジ（50枚入り）1個
イージー　フォト　パック Easy Photo Pack E-L100	Lサイズ印刷用カートリッジ（50枚入り）2個
イージー　フォト　パック Easy Photo Pack E-C25	カードサイズ印刷用カートリッジ（25枚入り）1個
イージー　フォト　パック Easy Photo Pack E-C25L	カードサイズの全面ラベル印刷用カートリッジ（25枚入り）1個
イージー　フォト　パック Easy Photo Pack E-P25BW	ポストカードサイズの白黒印刷用カートリッジ（25枚入り）1個
バッテリーパック NB-ES1L	バッテリー
ブルートゥース Bluetoothユニット BU-20	Bluetooth規格に準拠した機器から無線を使って印刷できます。

各部の名称

■コンパクトフォトプリンター SELPHY（セルフィー） ES1

〈前面〉

排紙口カバー
印刷を開始すると自動的に開きます。

排紙口ボタン
排紙口カバーが自動で開かないときに押すと、排紙口が開きます。

電源ボタン
プリンターの電源を入 / 切します。

一時排紙口
印刷中、一時的に用紙が排出されます。

カードスロットカバー

カードスロット
メモリーカードまたはカードアダプターを入れます。

排紙口（用紙受け）

カートリッジ挿入部
カートリッジを差し込みます。

カートリッジレバー

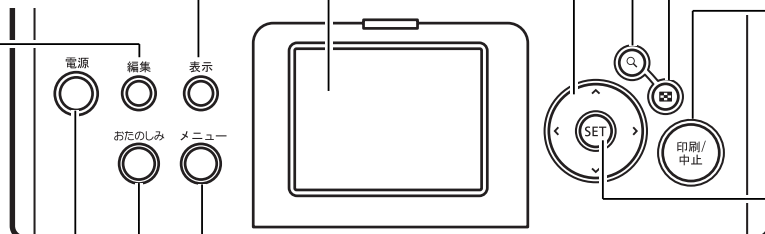
カートリッジカバー

カートリッジカバーレバー
カートリッジカバーを開くことができます。

赤外線通信ポート
赤外線でデータを受信します。

アクセスランプ
メモリーカードをセットすると緑色に点灯し、画像の読みこみ中は点滅します。

〈背面〉

〈操作部〉

おたのしみボタン

おたのしみ印刷メニューを表示します。

 アルバム

画像をアルバムのようにレイアウトして印刷する（p. 32）

 カレンダー

カレンダー用レイアウトにおこのみの画像を印刷する（p. 34）

 マルチレイアウト

複数枚の画像をレイアウトして印刷する（p. 35）

 ふきだし

画像にふきだしを付けて印刷する（p. 36）

メニューボタン

メインメニューを表示します。

 1 枚ずつ印刷

画像を 1 枚選んで印刷する（p. 28）

 DPOF 印刷

DPOF 指定した画像を印刷する（p. 37）

 選んで印刷

複数の画像を必要な枚数分まとめて印刷する（p. 29）

 オートプレイ

画像番号順に画像を再生する（p. 38）

 すべてを印刷

メモリーカード内のすべての画像を 1 枚ずつ印刷する（p. 31）

プリンター設定

プリンターの各種便利機能の設定をする（p. 48）

おたのしみ印刷

画像を楽しく加工して印刷する（p. 32）

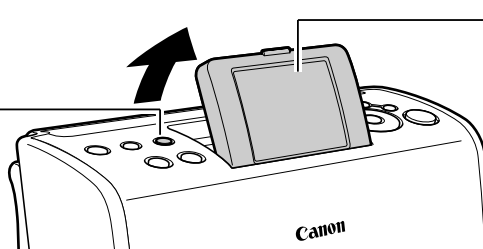
電源ボタン

ボタンのまわりが点灯して、プリンターの状態を知らせます。

緑	点灯	電源オン
	点滅	印刷中 / 通信中
橙	点灯	バッテリー（別売）充電中
	点滅	バッテリー残量がありません（p. 63）
赤	点灯	エラー（p. 71）
	点滅	エラー（p. 71）

液晶モニターと主な表示内容

■液晶モニターの角度調節と表示切り換え

操作案内表示
↓
情報表示あり
↓
情報表示なし

■主な表示内容

〈画像再生時〉

バッテリー状態（p. 65）

アイコン	状態
(AC)	AC 接続
(電池)	フル充電
(電池)	まだ使用できます
(電池)	残量低下

カード（p. 26）

アイコン	カード
CF	コンパクトフラッシュ（CF）カード / マイクロドライブ
SD	SD メモリーカード / SDHC メモリーカード / マルチメディアカード
MS	メモリースティック / メモリースティック PRO

〈印刷確認時〉

アイコン	項目	設定
(時計)	日付	入 / 切（p. 48）
000/000	画像番号	入 / 切（p. 48）
(フチ)	フチ	フチなし / フチあり（p. 48）
(目)	赤目補正	入 / 切（p. 48）
(画像)	自動画質補正	入 / 切（p. 48）
(マイカラー)	マイカラー	（p. 50）

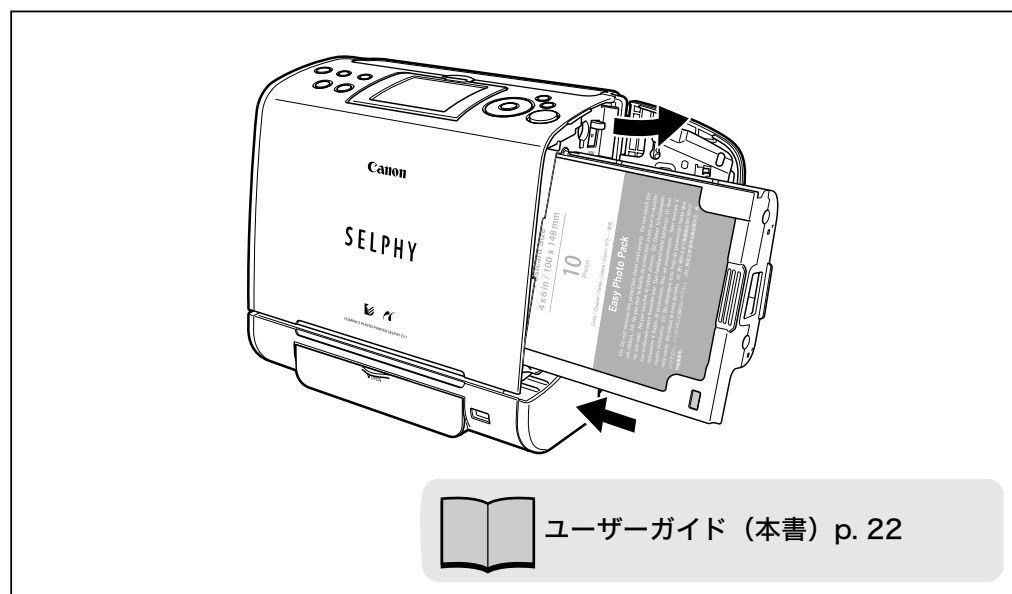
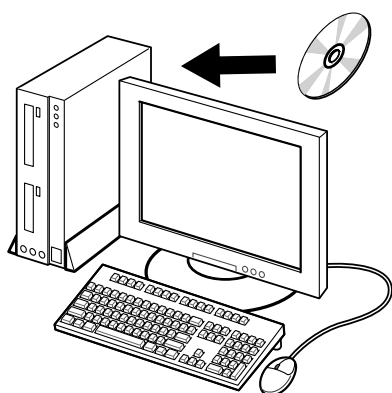
用紙サイズ

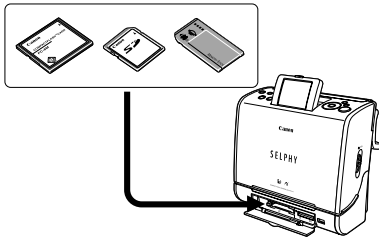
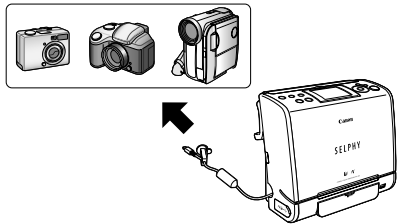
P	ポストカードサイズ
L	L サイズ
C	カードサイズ
C Label	カードサイズ 全面ラベル紙
BW	ポストカードサイズ（白黒）

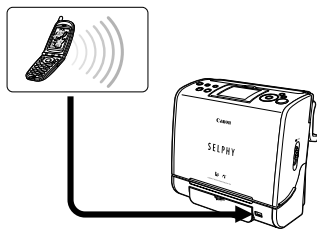
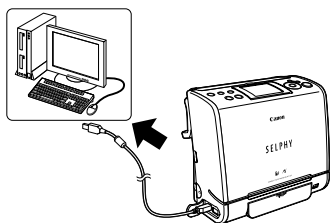
用紙残量（目安）

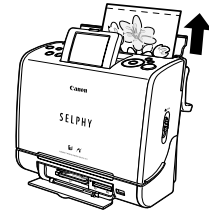
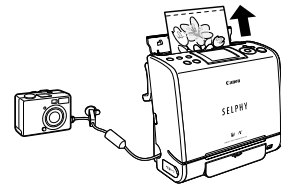
(アイコン)*	1/2 以上
(アイコン)	約 1/4 以上
(アイコン)	約 1/8 以上
(アイコン)	残量なし
表示なし	残量不明

＊お試し用カートリッジを使用の場合は、標準品とは異なるためこの表示はされません。

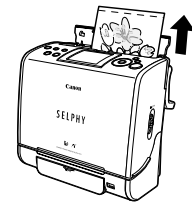
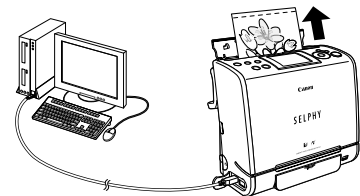
印刷の流れと参照するガイド

エラーが発生した場合や困ったときは

接続する

ユーザーガイド（本書）p. 27

ユーザーガイド（本書）p. 39

カメラ使用説明書
ダイレクトプリントユーザーガイド

ユーザーガイド（本書）p. 42

ユーザーガイド（本書）p. 58

印刷する

ユーザーガイド（本書）p. 28

ユーザーガイド（本書）p. 39

カメラ使用説明書
ダイレクトプリントユーザーガイド

キヤノン製以外のカメラを接続して印刷する場合は、お使いのカメラの使用説明書をご覧ください。

ユーザーガイド（本書）p. 42

プリンターソフトウェアガイド
（付属のCD-ROMに収納のPDF）

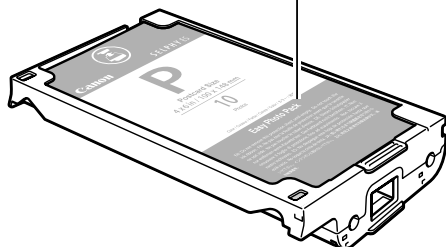
「故障かなと思ったら」「主なエラーメッセージ」

ユーザーガイド　（本書）
p. 68、71

プリンターソフトウェアガイド
（付属のCD-ROMに収納のPDF）

■カートリッジを準備する

本機では、用紙とインクが一体となったカートリッジを使用します。印刷するサイズに合わせて、カートリッジを準備します。
カートリッジは、用紙サイズやインクの種類により異なります。

カートリッジの名称*

用紙サイズ	インクの種類	カートリッジ名称（品番）	カートリッジの色
ポストカードサイズ（100 × 148mm）	カラー	Easy Photo Pack E-P50	緑色
Lサイズ（89 × 119mm）	カラー	Easy Photo Pack E-L50	青色
		Easy Photo Pack E-L100	
カードサイズ（54 × 86mm）	カラー	Easy Photo Pack E-C25	橙色
		Easy Photo Pack E-C25L	
ポストカードサイズ（100 × 148mm）	白黒	Easy Photo Pack E-P25BW	灰色

* ラベルのデザインは、イラストと異なる場合があります。

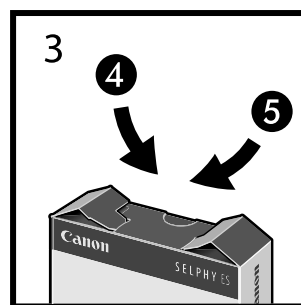
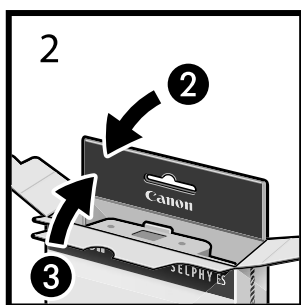
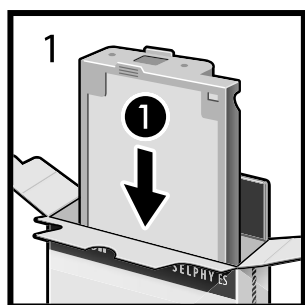
別売品について→「別売品について」（p. 16）

カートリッジ開封時には、中身を確認してください。万一、損傷があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

カートリッジを保管するときは、梱包されていた箱に入れて、ほこりなどが付着しないようご注意ください。

1

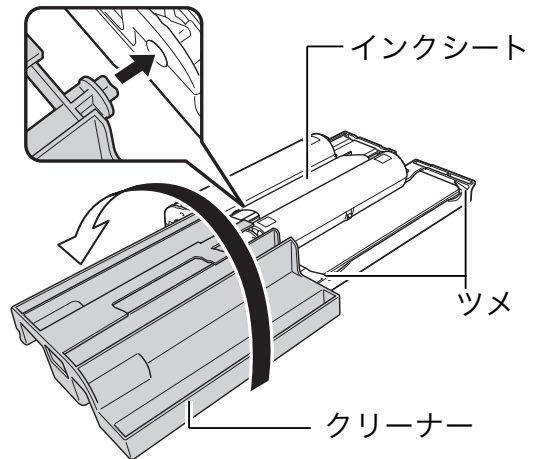
2

3

■カートリッジを取り付ける

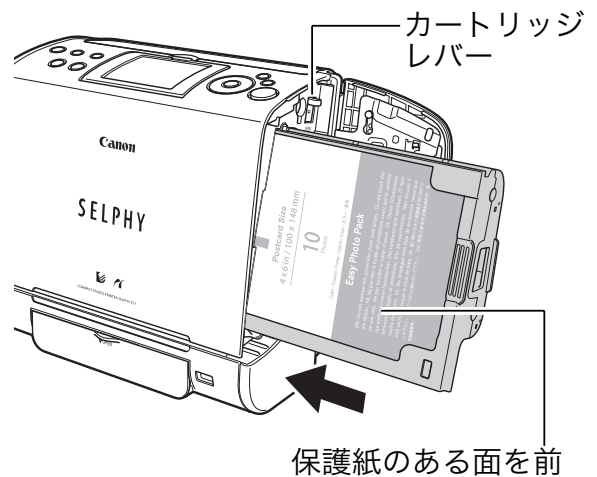
カートリッジの取り扱いについて→「カートリッジ」（p. 14）

1 インクシートにたるみがないか、用紙がカートリッジにきちんと収まっているか確認する

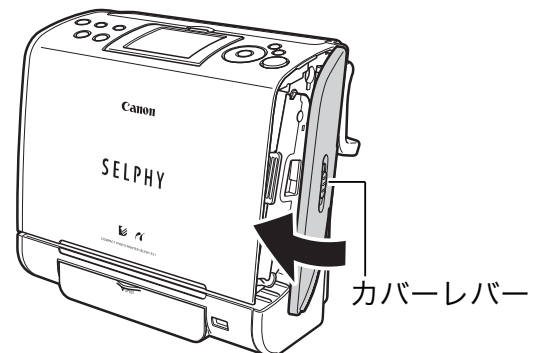
- プリンターにカートリッジを入れるときに、引っかかるほどたるんでいる場合は、クリーナーを差し込み、ゆっくり回してたるみを取ってください。
- 用紙がツメから外れている場合は、指で押して、ツメの内側に入れるようにしてください。

•回しすぎると、枚数分印刷できなくなります。
•インクシートに触れたり、インクシートを引き出したりしないでください。

2 カバーレバーを上げて、カートリッジカバーを開き、カートリッジを奥までしっかりと差し込む

- 奥まで差し込まれるとカチッと音がします。
- カートリッジを取り出すときは、カートリッジレバーを下にスライドします。

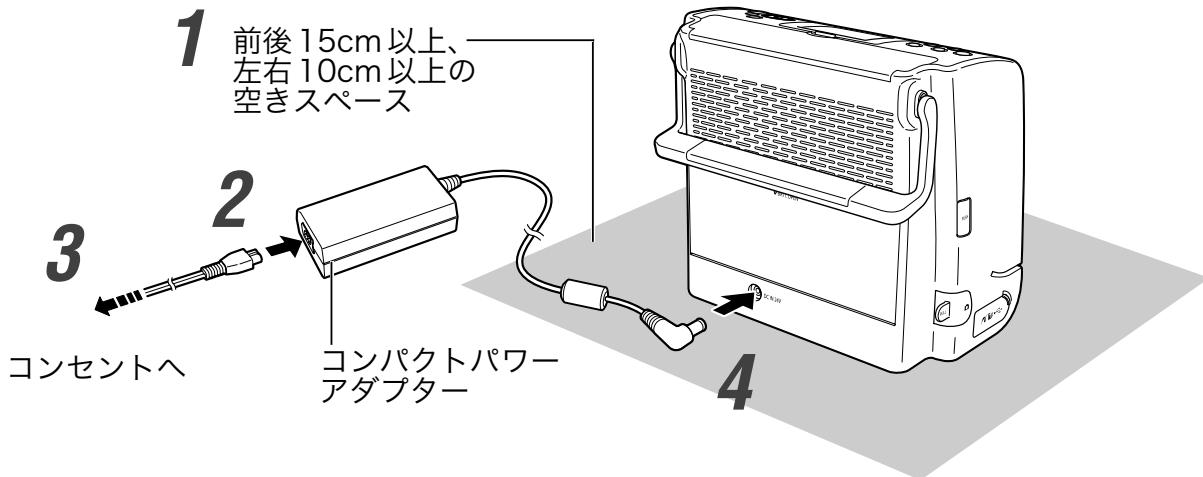
•カートリッジを交換するときは、排紙口にある用紙をすべて取り除いてから印刷を開始してください。
•カートリッジ表面の色紙は保護紙です。取らずにセットしてください。

3 カートリッジカバーを閉じる

•プリンターに取り付けたカートリッジの種類と用紙（インク）の残量は、印刷確認画面/印刷中画面あるいは待機画面のアイコンで確認できます（p. 19）。
•電源投入直後、またはカートリッジカバー開閉直後は、残量アイコンは表示されません。
1 枚以上印刷すると、残量アイコンが表示されます。

カバーが開いているときにカバーレバーが下がってしまうことがあります。その場合、もう一度レバーを上げてからカートリッジカバーを閉めてください。

- 用紙を使い切ったカートリッジは、絶対に再使用しないでください。誤動作や故障の原因になります。
- 給紙中、印刷中、排紙中は、カートリッジを抜かないでください。

■プリンターを設置する

プリンターの設置について→「設置について」(p. 13)

下の図を参照しながら設置を行ってください。図中の数字と手順番号は対応しています。

別売のバッテリーパックも使用できます（p. 63）。

1 **平らなところにプリンターを置く**

2 **付属のコンパクトパワーアダプターに、付属の電源コードを接続する**

3 **電源プラグをコンセントに差し込む**

4 **プリンターに、コンパクトパワーアダプターのケーブルを接続する**

■言語を設定する（はじめてお使いのとき）

液晶モニターのメニューやメッセージの表示言語を設定します。

1 **プリンターの電源ボタンを、緑色に点灯するまで押す**

● 液晶モニターに起動画面が表示され、しばらくすると、待機画面が表示されます。

2 **SET ボタンを押しながらメニューボタンを押す**

プリンターにメモリーカードが入っていないこと、カメラが接続されていないことを確認してください。

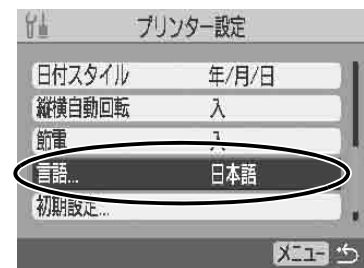
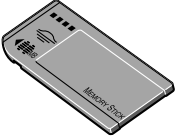
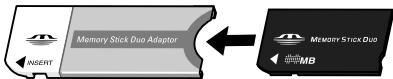
3 **∧、∨、＜、＞ボタンを押して、言語を選び、SET ボタンを押す**

● １つ前の画面に戻ります。

次の方法でも言語を設定できます。

1 **プリンターの電源を入れたあと、メニューボタンを押し、∧、∨ボタンで［プリンター設定］を選び、SET ボタンを押す**

2 **∧、∨ボタンを押して、［言語］を選び、SET ボタンを押す**

● 上の手順３と同じ手順で言語を選びます。

メモリーカードから印刷する

プリンターにメモリーカードを差し込み、メモリーカード内の画像を印刷します。

- **カード専用アダプターだけをプリンターに差し込まないでください。プリンターが正しく動作しなくなります。必ずメモリーカードを装着してからプリンターに差し込んでください。アダプターだけを差し込んでしまった場合は、アダプターを取り出し、電源を入れ直してください。**
- プリンターにカメラやパソコン、無線アダプターが接続されていないことを確認してください。

使用できるメモリーカード

*1	直接セットできるメモリーカード	専用のアダプターが必要なメモリーカード
SD	●SDメモリーカード ●SDHCメモリーカード ●マルチメディアカード	●miniSDメモリーカード*2 ●miniSDHCメモリーカード*2 ●RS-MMC*2 *3
CF	●CFカード*4 ●マイクロドライブ*4	●xD-Picture Card*5
MS	●メモリースティックPRO ●メモリースティック	●メモリースティックPROデュオ*2 ●メモリースティック デュオ*2

*1 液晶モニターに、差し込んだメモリーカードのアイコンが表示されます。
*2 カード専用アダプターをご使用ください。
*3 RS-MMCはReduced-Size MultiMediaCardの略です。
*4 TYPEI/TYPEII（3.3Vのカードのみ対応しています）
*5 別途xD-Picture Card用CFカードアダプターをご準備ください。
動作確認アダプター
・富士写真フイルム株式会社製型番：DPC-CF

- セルフィーは、DCF規格の画像データ（Exif 準拠）およびDPOF（Ver 1.00 準拠）に対応しています。DCF規格に準拠していないフォルダ、ファイル構成で保存されている画像についても、できる限り認識する仕様になっていますが、フォルダの階層が深すぎる場合など、認識できないこともあります。
- 対応していないメモリーカードに保存されている画像は、認識しない場合やデータが破損する場合があります。カメラが対応しているメモリーカードをご使用ください。詳しくはカメラに付属の使用説明書を参照してください。
- メモリーカードの初期化が必要な場合は、カメラで行ってください。パソコン固有の初期化には対応していません。
- パソコンで編集した画像は、正しく表示・印刷できないことがあります。
- 本プリンターでは動画の再生はできません。

メモリーカードを入れる / 取り出す

複数のメモリーカードを同時に入れないでください。

1 プリンターの電源ボタンを、緑色に点灯するまで押す

● 液晶モニターに起動画面が表示され、しばらくすると待機画面が表示されます。

2 メモリーカードをカードスロットの奥に当たるまで差し込む

● アクセスランプが緑色に点滅し、液晶モニターに画像が表示されます。画像が表示されていない場合は、メモリーカードがきちんと差し込まれているか、メモリーカードに画像が記録されているかを確認してください。カメラまたは無線アダプターが接続されていると、画像が表示されません。

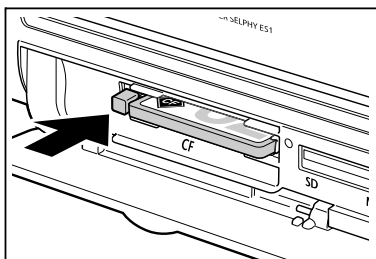
• メモリーカードは、おもて面を上にして差し込んでください。
• SD メモリーカード、メモリースティックなどは、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

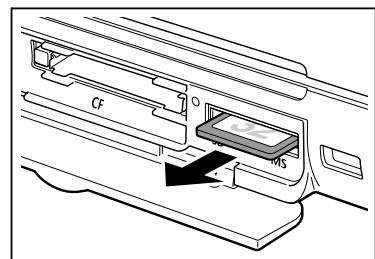
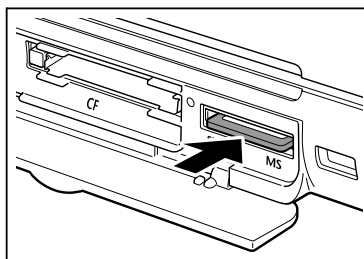
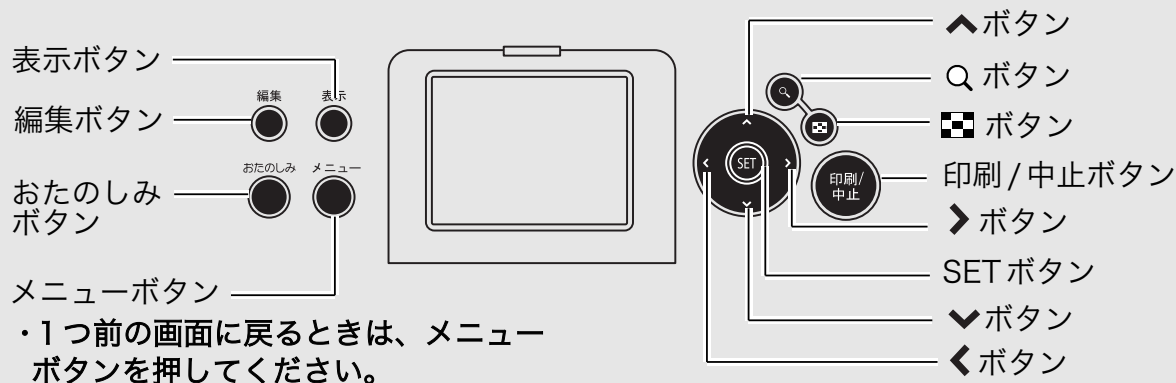
＊専用のアダプターが必要です（p. 26）。

液晶モニターについて→「液晶モニターと主な表示内容」（p. 19）

■メモリーカードを取り出す

● CF スロット

CF カード取り出しボタンを押してください。

● SD スロット

「カチッ」と音がするまで、指でメモリーカードを奥に押し込んで放します。

アクセスランプが点滅しているときは、メモリーカードを取り出したり、プリンターの電源を切ったりしないでください。

1枚ずつ印刷する

液晶モニターで印刷する画像を表示して印刷します。
表示している画像のみ、指定した枚数分印刷できます。また、トリミングもできます。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む (p. 27)

2 ＜、＞ボタンを押して、印刷する画像を表示する

- 表示ボタンを押すと、モニターの表示が切り換わります(p. 19)。
- ▦ ボタンを押すと、9画像ずつまとめて表示されます（インデックス再生）。インデックス再生中は＜、＞ボタンで画像を選択できます。🔍ボタンを押すと、インデックス再生を終了し、1画像表示に戻ります。＜、＞ボタンを長押しすることでもインデックス再生に切り換えられます。
- インデックス再生中に ▦ ボタンを押すと、 9画像ずつ表示の切り換えができます。＜、＞ボタンで前または次の9画像を表示します。また、SETボタンを押しながら＜、＞ボタンを押すと、最初または最後の9画像を表示します。🔍ボタンを押すと、インデックス再生に戻ります。
- 🔍ボタンを押すと、画像が拡大表示されます。拡大表示中は∧、∨、＜、＞ボタンで表示位置を変更できます。▦ ボタンを押すと、拡大表示が一段階ずつ解除されます。

3 印刷領域を設定（トリミング）したい場合は、編集ボタンを押して、設定する

トリミング枠

- トリミング枠の設定には次のボタンを使用します。
  移動：∧、∨、<、> ボタン
  拡大：▣ ボタン
  縮小：🔍 ボタン
  回転：表示ボタン
- メニューボタンを押すと、トリミング設定を解除します。
- SET ボタンを押して設定を終了します。

トリミングの設定をするときは、拡大表示を解除してください（p. 28）。

4 SETボタンまたは印刷/中止ボタンを押し、液晶モニターで設定内容を確認する

印刷イメージ

- ∧、∨ボタンを押して、印刷する枚数を指定します。
- 編集ボタンを押すと、各種便利機能を設定できます（p. 48）。

5 印刷 / 中止ボタンを押す

- 印刷が開始されます。印刷中は、電源ボタンが緑色に点滅します。
- SET ボタンを押しても印刷を開始することができます。

プリンターの動作中、用紙が一時的に本体から外に出てきますが、動作終了まで用紙には手を触れないでください。

選んで印刷する

液晶モニターで画像を指定して印刷します。
複数の画像を必要な枚数分まとめて印刷できます。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む（p. 27）

2 メニューボタンを押し、∧、∨ボタンで［選んで印刷］を選び、SET ボタンを押す

3 ＜、＞ボタンを押して、印刷する画像を表示する

選択中の画像

●インデックス再生、拡大表示などに画像表示を切り替えられます（p. 28「1枚ずつ印刷する」手順2）。

4 ︿、﹀ボタンを押して、印刷する枚数を指定する

印刷枚数

印刷枚数を指定するときは、拡大表示を解除してください（p. 28）。

5 手順3、4 を繰り返す

•画像選択中に編集ボタンを押し［全画像］を選択すると、すべての画像を1枚ずつ印刷できます。［リセット］を選択すると、すべての画像の指定を解除できます。
•印刷の指定を取り消す場合は、取り消す画像を選択し、﹀ボタンを押して、印刷枚数を「0」にします。

6 SETボタンまたは印刷 / 中止ボタンを押し、液晶モニターで設定内容を確認する

印刷イメージ
（レイアウトで1面配置を指定したとき）

印刷に必要な用紙の枚数

● ︿、﹀ボタンを押すと、レイアウトを変更できます（p. 49）。
●編集ボタンを押すと、各種便利機能を設定できます（p. 48）。

7 印刷 / 中止ボタンを押す

●印刷が開始されます。印刷中は、電源ボタンが緑色に点滅します。
●SETボタンを押しても印刷を開始することができます。

•最大998画像まで指定できます。
•印刷後、画像の印刷指定はすべて解除されます。

すべての画像を印刷する

メモリーカード内のすべての画像を１枚ずつ印刷します。

1 **プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む** **(p. 27)**

2 **メニューボタンを押し、︿、﹀ボタンで［すべてを印刷］を選び、SETボタンを押す**

3 **液晶モニターで設定内容を確認する**

- ︿、﹀ボタンを押すと、レイアウトを変更できます（p. 49）。
- 編集ボタンを押すと、各種便利機能を設定できます（p. 48）。

4 **印刷 / 中止ボタンを押す**

- 印刷が開始されます。印刷中は、電源ボタンが緑色に点滅します。
- SETボタンを押しても印刷を開始することができます。

おたのしみ印刷する

おたのしみ印刷は、簡単に画像に楽しさをプラスして印刷する機能です。アルバム、カレンダー、マルチレイアウト、ふきだしの印刷ができます。

アルバム	複数の画像をアルバムのように配置して印刷します。
カレンダー	1ヶ月分のカレンダーと画像をおこのみのレイアウトパターンに合わせて印刷します。
マルチレイアウト	おこのみのレイアウトパターンに合わせて画像を印刷します。各コマに任意に画像を割り当てられます。
ふきだし	おこのみのパターンのふきだしを画像に重ねて印刷します。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む (p. 27)

2 おたのしみボタンを押す

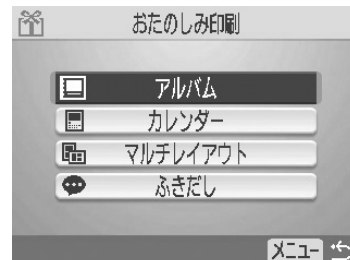
- メニューボタンを押し、∧、∨ボタンで［おたのしみ印刷］を選び、SETボタンを押しても［おたのしみ印刷］メニューを表示できます。

おたのしみ印刷の設定中にもう一度おたのしみボタンを押すと操作を中止できます。確認画面が表示されたら［OK］を選び、SETボタンを押します。設定が取り消され、［おたのしみ印刷］メニューに戻ります。

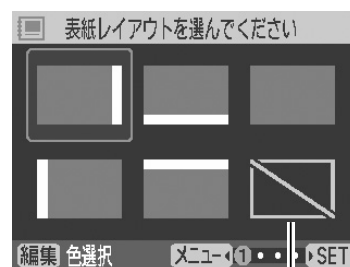
3 ∧、∨ボタンを押して、おこのみの機能を選び、SETボタンを押す

- 以降の操作は、選択した機能によって異なりますので、該当ページを参照してください。

アルバム（p. 32）
カレンダー（p. 34）
マルチレイアウト（p. 35）
ふきだし（p. 36）

各機能の設定中にメニューボタンを押すと、1つ前の設定画面に戻ります。

■［アルバム］を選択した場合

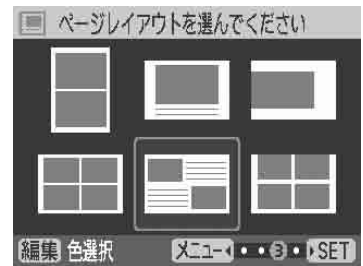
4 ∧、∨、＜、＞ボタンを押して、表紙のレイアウトを選び、SETボタンを押す

- 編集ボタンを押すと、背景色を変更できます。＜、＞ボタンを押して、色を選択後、メニューボタンを押します。

表紙なし

5 ＜、＞ボタンを押して、表紙に割り当てる画像を選び、SETボタンを押す

- 手順４で「表紙なし」を選択した場合は、この操作はありません。
- インデックス再生、拡大表示などに画像表示を切り替えられます（p. 28「１枚ずつ印刷する」手順２）。
- 編集ボタンを押すと、割り当てた画像のトリミングができます（p. 29「１枚ずつ印刷する」手順３）。

6 ＾、ˇ、＜、＞ボタンを押して、ページレイアウトを選び、SETボタンを押す

- 編集ボタンを押すと、背景色を変更できます。＜、＞ボタンを押して、色を選択後、メニューボタンを押します。

7 ＜、＞ボタンを押して、印刷する画像を選び、＾、ˇボタンで配置する

- 画像は自動で配置されます。選択したレイアウトより画像が少ない場合は、空白になります。空白の部分には油性ペンなどでアルバムのタイトルやコメントを書き込むことができます。
- 複数の画像を選択する場合は、この手順を繰り返します。
- インデックス再生、拡大表示などに画像表示を切り替えられます（p. 28「１枚ずつ印刷する」手順２）。

- 最大997画像まで指定できます。
- ＾、ˇボタンを押すと、割り当てた画像を解除できます。
- 編集ボタンを押すと、すべての画像を選択できます。全選択メニューが表示されたら、［全画像］を選び、SETボタンを押します。［リセット］を選択すると、すべての画像の指定を解除できます。

8 SETボタンを押して、設定内容を確認する

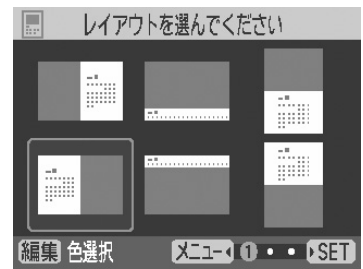
- 編集ボタンを押すと、各種便利機能を設定できます（p. 48）。

9 印刷 / 中止ボタンを押す

- 印刷が開始されます。印刷中は、電源ボタンが緑色に点滅します。
- SETボタンを押しても印刷を開始することができます。

■[カレンダー]を選択した場合
32ページの手順1から3にしたがって操作したあと、下記の手順に進んでください。

4 **︿、﹀、〈、〉ボタンを押して、カレンダーのレイアウトを選び、SETボタンを押す**

- 編集ボタンを押すと、背景色を変更できます。〈、〉ボタンを押して、色を選択後、メニューボタンを押します。

5 **︿、﹀、〈、〉ボタンを押して、印刷するカレンダーの年月を選び、SETボタンを押す**

- 編集ボタンを押すと、週の開始曜日（日曜/月曜）と休日の指定（指定なし/日曜/土曜/土曜と日曜）ができます。︿、﹀ボタンを押すと、設定項目が選択でき、〈、〉ボタンを押すと設定値を選択できます。設定したら、メニューボタンを押します。

選択できる年月は2037年12月までです。

年月の表示形式は［日付スタイル］で変更できます（p. 48）。

6 **〈、〉ボタンを押して、印刷する画像を選ぶ**

- インデックス再生、拡大表示などに画像表示を切り替えられます（p. 28「1枚ずつ印刷する」手順2）。
- トリミングができます（p. 29「1枚ずつ印刷する」手順3）。

7 **SETボタンを押して、設定内容を確認する**

- ︿、﹀ボタンを押して、印刷する枚数を指定します。
- 編集ボタンを押すと、各種便利機能を設定できます（p. 48）。

8 **印刷/中止ボタンを押す**

- 印刷が開始されます。印刷中は、電源ボタンが緑色に点滅します。
- SETボタンを押しても印刷を開始することができます。

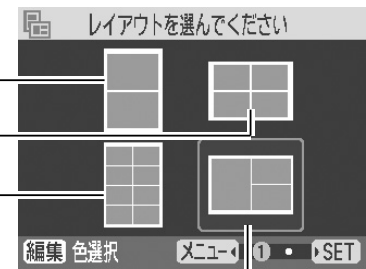
■［マルチレイアウト］を選択した場合

32ページの手順1から3にしたがって操作したあと、下記の手順に進んでください。

4 ∧、∨、＜、＞ボタンを押して、レイアウトを選び、SETボタンを押す

レイアウトを選んでください

1ページ2画像
1ページ4画像
1ページ8画像
1ページ3画像

編集 色選択　メニュー　1　SET

- 編集ボタンを押すと、背景色を変更できます。＜、＞ボタンを押して、色を選択後、メニューボタンを押します。

1ページ8画像のレイアウトは、カードサイズの用紙で印刷する場合のみ指定できます。

5 ＜、＞ボタンを押して、最初の枠に割り当てる画像を選び、∧、∨ボタンを押す

印刷範囲枠

- インデックス再生、拡大表示などに画像表示を切り替えられます（p. 28「1枚ずつ印刷する」手順2）。ただし、画像情報は表示されません。
- 編集ボタンを押すと、レイアウト枠に割り当てた画像のトリミングができます（p. 29「1枚ずつ印刷する」手順3）。ただし、配置されるレイアウト枠の縦横比に合わせたトリミングになります（例：2面配置、4面配置時の縦横比は、4:3）。

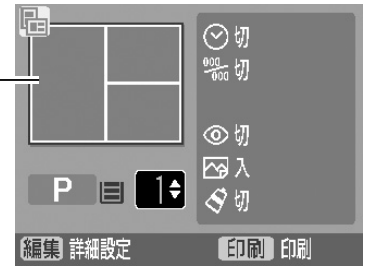
もう一度∧、∨ボタンを押すと、割り当てた画像を解除できます。

6 表示ボタンを押して、次の枠を選ぶ

7 手順5、6を繰り返して、枠に画像を割り当てる

- 空白をつくりたいときは、表示ボタンを押して次の枠に移動させます。空白の部分には油性ペンなどでタイトルやコメントを書きこむことができます。

8 SETボタンを押して、設定内容を確認する

- ︿、﹀ボタンを押して､印刷する枚数を指定します。
- 編集ボタンを押すと、各種便利機能を設定できます（p. 48）。

9 印刷 / 中止ボタンを押す

- 印刷が開始されます。印刷中は、電源ボタンが緑色に点滅します。
- SETボタンを押しても印刷を開始することができます。

■［ふきだし］を選択した場合

32ページの手順1から3にしたがって操作したあと、下記の手順に進んでください。

4 ＜、＞ボタンを押して､印刷する画像を選び､SETボタンを押す

- インデックス再生、拡大表示などに画像表示を切り替えられます（p. 28「1枚ずつ印刷する」手順2）。

5 ︿、﹀、＜、＞ボタンを押して、ふきだしを選び、SETボタンを押す

6 ︿、﹀、＜、＞ボタンを押して、ふきだしの位置を調整する

- ボタンまたは ボタンを押すと、ふきだしの「クチ」の位置を最大8段階で回転できます。
- 編集ボタンを押すと、ふきだしの色を変更できます。＜、＞ボタンを押して、色を選択後、メニューボタンを押します。

7 SETボタンを押して、設定内容を確認する

- ︿、﹀ボタンを押して､印刷する枚数を指定します。
- 編集ボタンを押すと、各種便利機能を設定できます（p. 48）。

8 印刷 / 中止ボタンを押す

- 印刷が開始されます。印刷中は、電源ボタンが緑色に点滅します。
- SET ボタンを押しても印刷を開始することができます。

ふきだしにメモを書くときは、油性ペンなどをお使いください。

カメラで指定して印刷する（DPOF 印刷）

カメラで指定したDPOF（Digital Print Order Format）の設定にしたがって印刷できます。

- 日付/画像番号設定はDPOF情報にしたがいます。[プリンター設定]では設定できません。DPOF の設定については、カメラの取扱説明書をご覧ください。
- レイアウトがインデックスに設定されている場合、レイアウト指定はできません。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む (p. 27)

2 メニューボタンを押し、︿、﹀ボタンで［DPOF 印刷］を選び、SET ボタンを押す

- メモリーカードにDPOF指定された画像がないときは選択できません。

3 液晶モニターで設定内容を確認する

レイアウト
カメラで設定した「印刷タイプ」が表示されます。
スタンダード（ ）の枚数
インデックス（ ）の枚数
印刷に必要な用紙の枚数
カメラで日付を設定すると表示されます。
カメラで画像番号を設定すると表示されます。

- ︿、﹀ボタンを押すと、レイアウトを変更できます（p. 49）。
- 編集ボタンを押すと、各種便利機能を設定できます（p. 48）。

4 印刷 / 中止ボタンを押す

- 印刷が開始されます。印刷中は、電源ボタンが緑色に点滅します。

オートプレイ

メモリーカード内の全画像を画像番号順に自動再生します。再生間隔は３秒です。
自動再生中に一時停止をして画像を印刷できます。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む (p. 27)

2 メニューボタンを押し、⌃、⌄ボタンで［オートプレイ］を選び、SETボタンを押す

- 画像の読み込みが終了すると、自動再生されます。自動再生中の操作には次のボタンを使用します。
  - ・オートプレイの一時停止 / 再開：SETボタン
  - ・画像の戻し /送り：❮、❯ ボタン

オートプレイを中止するときは、メニューボタンを押します。

3 再生中の画像を印刷したい場合は、印刷 / 中止ボタンを押し、設定内容を確認する

- ⌃、⌄ボタンを押して、印刷する枚数を指定します。
- 編集ボタンを押すと、各種便利機能を設定できます（p. 48）。
- 印刷 / 中止ボタンを押すと、印刷が開始されます。印刷中は、電源ボタンが緑色に点滅します。

4 メニューボタンを押す

- メインメニューに戻ります。

カメラを接続して印刷する

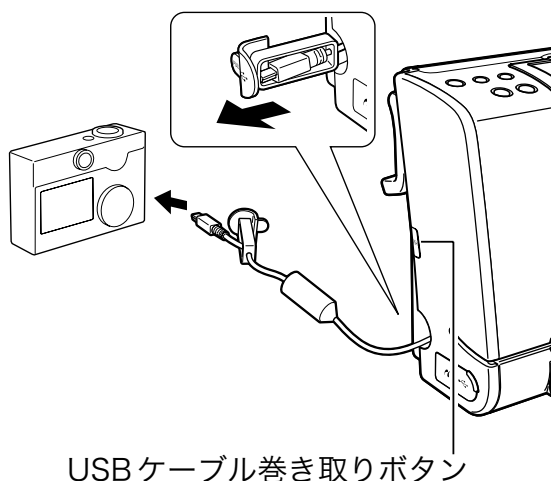
キヤノン製のカメラを接続して印刷する

プリンター内蔵の巻き取り式USBケーブルでカメラと直接接続し、印刷します。
詳しくは、お使いのカメラのカメラユーザーガイドまたはダイレクトプリントユーザーガイドをご覧ください。

プリンターにメモリーカードが入っていないこと、パソコンが接続されていないことを確認してください。

- カメラとプリンターを接続する場合には、カメラの電源もコンパクトパワーアダプター（別売またはカメラに付属）をお使いになることをおすすめします。バッテリーまたは電池をお使いになるときは、フル充電されたバッテリーまたは新品の電池をお使いください。
- カメラによっては、コンパクトパワーアダプターが用意されていません。詳しくはカメラに付属のシステムマップでご確認ください。

1 プリンターから巻き取り式USBケーブルを引き出し、カメラに接続する

- カメラに付属のUSBケーブルもお使いになれます。その場合は、カメラダイレクト接続部またはUSBケーブル接続部（p. 17）とカメラのDIGITAL端子を接続してください。
- 巻き取り式USBケーブルを巻き取るには、USBケーブル巻き取りボタンを押してください。
- ケーブルは約35ｃｍまで引き出せます。それ以上引き出すと故障の原因になりますのでご注意ください。

2 プリンターの電源ボタンを、緑色に点灯するまで押す

3 カメラの電源を入れ、画像を再生する

- カメラの液晶モニターの左上に（ピクトブリッジマーク）または（ダイレクトプリントマーク）が表示されていることを確認します。
  表示されない場合→「故障かなと思ったら」（p. 68）
- カメラによっては、ケーブルでプリンターと接続した時点で自動的に電源が入り、マークが表示されます。

カメラの液晶モニターにが表示されているときは、白黒カートリッジ（Easy Photo Pack E-P25BW）はお使いになれません。

4 印刷する画像を表示し、カメラのSET、SELECTまたは設定ボタンを押す

- （イージーダイレクト）または（イージープリント）ボタンのあるカメラをお使いの場合、またはボタンを押すとすぐに印刷が開始されます（手順５の操作は不要です）。

5 ［印刷］または［プリント］を選び、SET、SELECTまたは設定ボタンを押す

お使いのカメラによって画面が異なります。

- プリンターが印刷を開始します。印刷中は電源ボタンが緑色に点滅します。
- 印刷が正常に終了すると、カメラは再生画面に戻ります。
- 中止する場合は、カメラを操作して中止を選択してください。

- 印刷が開始されない場合は、カメラの液晶モニターにメッセージが表示されていないかご確認ください（p. 71）。
- カメラから印刷中は、印刷 / 中止ボタンで印刷を中止することはできません。

キヤノン製以外のカメラを接続して印刷する

SELPHY ES1 は、ダイレクトプリントの標準規格「PictBridge（ピクトブリッジ）*」に対応していますので、キヤノン製以外のPictBridge対応カメラを接続し、カメラからの簡単な操作で高画質印刷ができます。

* PictBridge： メーカーや機種に関係なく、デジタルカメラやビデオカメラ（以下、「カメラ」）を直接プリンターに接続し、カメラの画像をパソコンを使わずにダイレクトプリントするために策定された標準規格。

■お使いになる前に

お使いのカメラの使用説明書をよく読んで、下記の注意事項をご確認ください。

- **お使いのカメラが、PictBridge対応であることをご確認ください。**
- プリンターとカメラを接続するときには、巻き取り式USBケーブル、またはカメラとパソコンを接続するUSBケーブルをお使いください。
- カメラの通信設定をご確認し、正しく設定してください。*
- 印刷の設定はカメラで行います。*

*詳しくはお使いのカメラの使用説明書をご覧ください。

■カメラとの接続について

巻き取り式USBケーブルをカメラの端子に接続します。端子の形状が異なる場合は、カメラに付属のUSBケーブルで、プリンターのカメラダイレクト接続部またはUSBケーブル接続部（p. 17）と、カメラの端子を接続します（詳しくはカメラの使用説明書でご確認ください）。

- プリンターとカメラが正しく接続されると、プリンターの電源ボタンが緑色に数回点滅します。その後、印刷の準備ができると、電源ボタンが緑色に点灯します。
- 接続中または印刷中に何か異常が発生すると、プリンターの電源ボタンが赤色に点灯または点滅します。このとき、カメラの液晶モニターに表示されるエラーメッセージは、お使いのカメラによって異なる場合があります。

お使いのカメラや、印刷する画像の記録画素数によって、印刷速度が異なります（74ページの印刷速度は、キヤノン製カメラをお使いの場合の数値です）。

■カメラを取り外す

カメラをプリンターから取り外すときは、先にプリンターの電源を切ってください。
プリンターの電源を切るときは、電源ボタンの緑点灯が消えるまで電源ボタンを押してください。

無線通信で印刷する

赤外線通信（IrDA）で印刷する

カメラ付き携帯電話で撮影/保存した画像を赤外線通信でプリンターに転送し、印刷できます。
携帯電話に以下の機能が搭載されている必要があります。

- JPEG画像が撮影/保存可能なカメラ機能
- 赤外線通信機能（IrDA対応の赤外線通信ポート搭載機種）

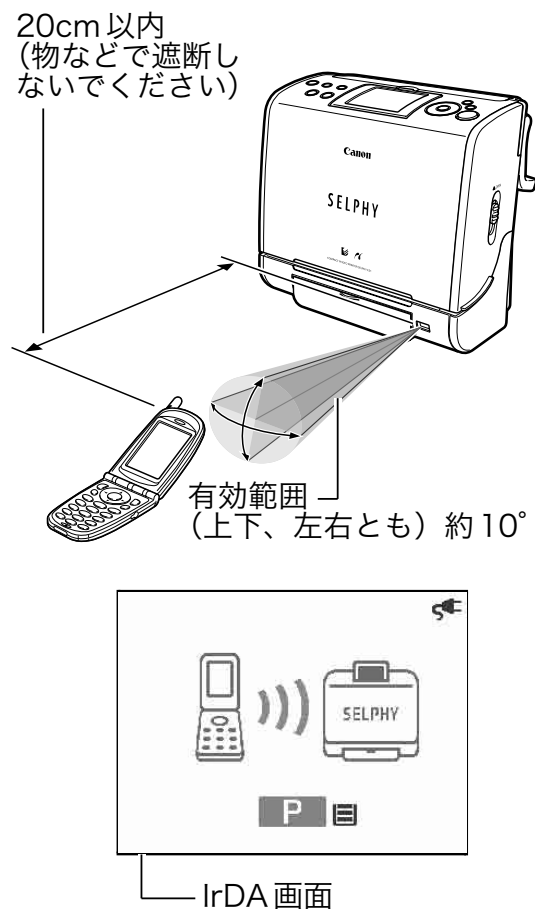
赤外線通信を行う場合は、お使いの携帯電話の使用説明書もご覧ください。
また、この機能の動作確認済み携帯電話についてはhttp://canon.jp/selphy/でご確認ください。

1 プリンターにカメラやBluetoothユニットを接続している場合は取り外し、メモリーカードを挿入している場合は取り出す（p. 27）

- プリンターでペーパーのサイズに合わせて画像を拡大・縮小し、印刷方向（横または縦）を自動的に選択して印刷します。画像サイズとペーパーサイズの組み合わせにより、上下左右が切り取られて印刷されることがあります。
- ［プリンター設定］の設定値にしたがって印刷されます（p. 48）。

2 携帯電話からプリンターに画像を転送する

- 携帯電話の赤外線ポートをプリンターの赤外線通信ポートに向け、画像データを転送します。通信可能な距離は右図のとおりです。
  ただし、携帯電話の機種によっては距離が異なります。詳しい接続方法については、お使いの携帯電話の使用説明書をご覧ください。
- 通信中はプリンターの液晶モニターにIrDA画面が表示され、電源ボタンが緑色に点滅します。通信が中断された場合は、緑点灯に戻ります。携帯電話に表示されるメッセージを確認してください。
- データが転送できないときは、携帯電話を赤外線通信ポート正面に近づけてやり直してください。

IrDA画面

3 データの受信が終わると、印刷が開始される

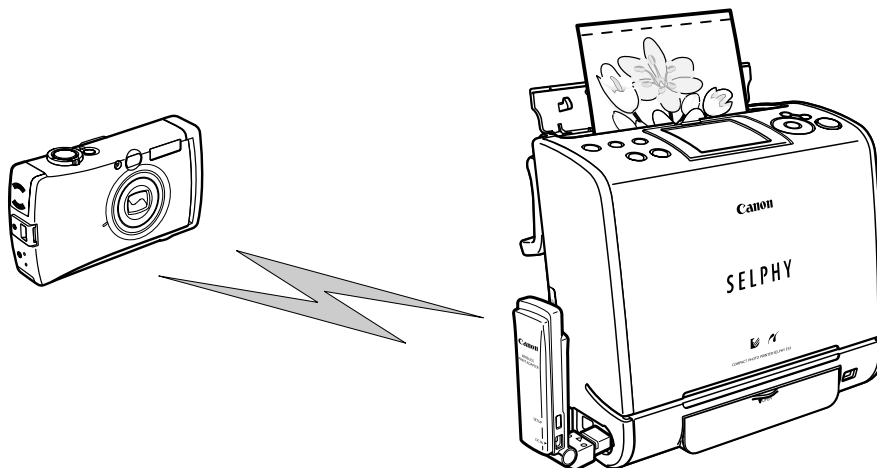
無線通信で印刷中は、印刷/中止ボタンで印刷を中止することはできません。

- メールや電話帳の内容は印刷できません。
- インターネットのホームページからダウンロードした画像や、メールに添付された URL からダウンロードした画像は、携帯電話のセキュリティ保護のため印刷できません。
- お使いの携帯電話の機種によっては、赤外線通信で転送できるメモリー容量に制限があり、最もきれいな画質で印刷できないことがあります。
- お使いの携帯電話の機種によっては、メモリーカード（SD メモリーカード、メモリースティックなど）に保存した画像が印刷できないことがあります。
- 動画は印刷できません。

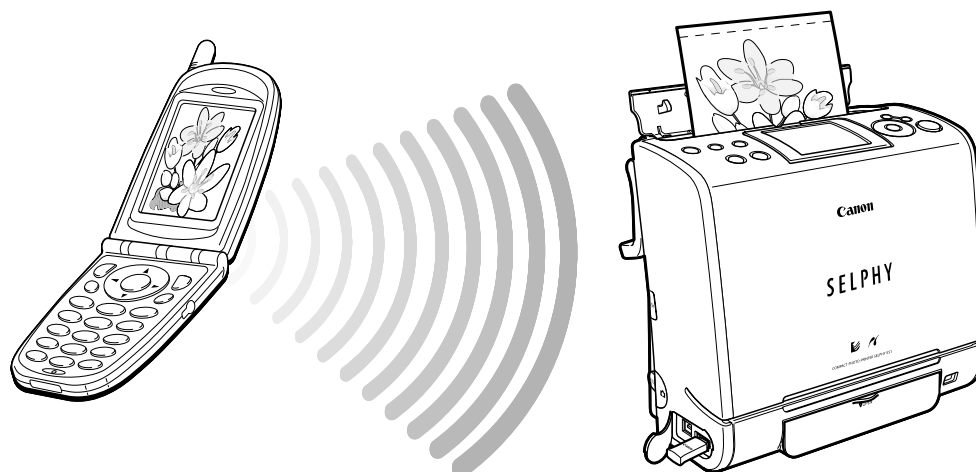
- プリンターと携帯電話の間に物などを置かないでください。
- 赤外線通信ポートに直射日光があたらないようにしてください。太陽光の影響により、携帯電話と通信できないことがあります。
- プラズマディスプレイの近くにプリンターを設置しないでください。携帯電話と通信ができないことがあります。
- データ通信中は、プリンターとの赤外線通信の接続を切らないでください。切れてしまった場合は、最初からやり直してください。
- ポストカードサイズ、L サイズの用紙に印刷すると、画像が粗くなることがあります。このときはカードサイズの用紙に印刷することをおすすめします。
- 大きいサイズの画像を送信すると、送信時間が 5 分以上かかる場合があります。
- 携帯電話との通信を開始したあと、印刷が終了する前に、カメラやパソコンから印刷操作をしないでください。
- パソコンから印刷中は、印刷が終了するまで携帯電話と通信できません。

無線 LAN で印刷する

PictBridge に対応した無線 LAN アダプターをプリンターに接続すると、無線 LAN 対応カメラで撮影した画像を無線で転送して印刷できます。

- カメラに付属の使用説明書をご覧ください。

Bluetoothで印刷する

■ご使用の前に

プリンターに、別売のBluetoothユニット BU-20を取り付けると、Bluetooth対応の携帯電話*から無線で画像をプリンターに転送し、印刷できます。

パソコンからBluetoothを利用してワイヤレスで印刷することはできません。

* 携帯電話に以下の機能が搭載されている必要があります。

- Bluetoothを内蔵し、プロファイルがOPP（Object Push Profile）またはBIP（Basic Imaging Profile）対応できる機能
  対応しているプロファイルについては、ご使用の携帯電話の使用説明書をご覧ください。
- 画像データ（ファイル容量4MB 以下のJPEG）の撮影、保存が可能なカメラ機能

また、この機能の動作確認済み携帯電話についてはhttp://canon.jp/selphy/でご確認ください。

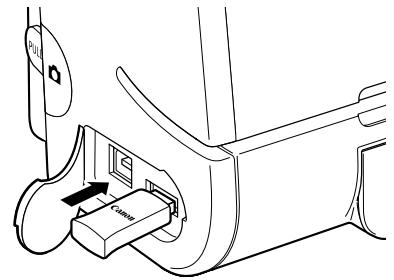
■Bluetoothの設定をする

Bluetooth を利用する際には、あらかじめプリンターの機種名やセキュリティの設定を行っておく必要があります。

1 プリンターにパソコンやカメラを接続している場合は取り外し、メモリーカードを挿入している場合は取り出す

● [プリンター設定] の設定値にしたがって印刷されます (p. 48)。

2 Bluetoothユニットを取り付ける

● プリンターのUSBケーブル接続部にBluetooth ユニット BU-20を差し込みます。

3 [プリンター設定] メニューを表示する (p. 49「プリンターの設定をする (各種便利機能)」手順1～2)

4 ∧、∨ボタンを押して、[Bluetooth設定] を選び、SETボタンを押す

5 ∧、∨ボタンを押して、設定する項目を選び、<、>ボタンを押して、設定する

● 設定項目と内容は以下の表のとおりです。

機種名選択	Canon ES1-1＊ ～ES1-9のいずれかを選択します。携帯電話から接続先（本機）を選択する際の名称になります（通信可能なBluetooth 対応機器が複数ある場合に、本機を見分けます）。
セキュリティ設定	[入]/[切]＊のどちらかを選択します。[入] に設定すると、プリンターに接続する際に、プリンターと携帯電話のパスキーの入力が必要になります。
パスキー変更	パスキーとは、ほかのBluetooth対応機器からの不正な使用を防ぐために設定する暗証番号です。[セキュリティ設定] を [入] にした場合、SET ボタンを押し、印刷時に携帯電話側で入力するキーを４桁で設定します。初期値は0000に設定されています。
アクセス拒否設定	[入]/[切] ＊のどちらかを選択します。[入] に設定すると、携帯電話から本プリンターを検索できなくなります。
リセット	Bluetoothの設定をすべて初期値に戻します。

＊ 初期設定

6 メニューボタンを押す

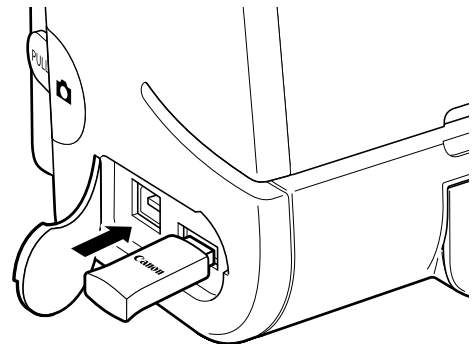
- ［プリンター設定］メニューに戻ります。もう一度メニューボタンを押すと、メインメニューに戻ります。

■印刷する

1 プリンターにパソコンやカメラを接続している場合は取り外し、メモリーカードを挿入している場合は取り出す

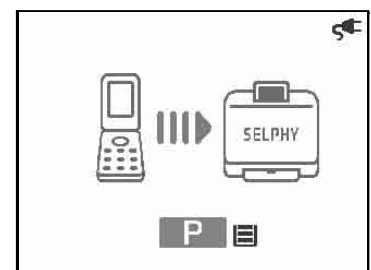
- ［プリンター設定］の設定値にしたがって印刷されます（p. 48）。

2 Bluetoothユニットを取り付ける

- プリンターのUSBケーブル接続部にBluetoothユニット BU-20を差し込みます。

3 携帯電話からプリンターに画像を転送する

- 携帯電話からの Bluetooth 接続方法や印刷方法については、携帯電話に付属の使用説明書をご覧ください。

携帯電話から接続先の機種名を選択する場合は、機種名選択（p. 45）で設定した「Canon ES1-x（x は 1 桁の数字）」を選んでください。

- 通信中はプリンターの液晶モニターに Bluetooth 画面が表示されます。

Bluetooth画面

4 データの受信が終わると、印刷が開始される

通信中は、Bluetooth ユニット BU-20 が青色に点滅します。通信中は、プリンターとのBluetooth通信の接続を切らないでください。切れてしまった場合は、最初からやり直してください。

- ポストカードサイズ、Lサイズの用紙に印刷すると、画像が粗くなることがあります。このときはカードサイズの用紙に印刷することをおすすめします。
- 無線通信で印刷中は、印刷 / 中止ボタンで印刷を中止することはできません。

5 印刷を終了する

- Bluetoothユニットをプリンターから取り外すか、プリンターの電源を切ります。

通信距離などについて

- 通信距離は約 10m ですが、以下の状況によって変化する場合があります。また、以下の状況により、印刷速度が変化する場合があります。
  - 通信機器間の障害物や電波状況
  - 磁場、静電気、電波障害の発生する場所
  - 通信する機器の受信感度、アンテナ性能

携帯電話からプリンターに送信できる画像データについて

- 携帯電話のセキュリティ設定のため、ダウンロードしたコンテンツや、メールに添付されたURL からダウンロードした画像データ等は印刷できません。
- 動画は印刷できません。
- 画像データのファイル容量によって、送信を開始してから印刷が開始されるまで時間がかかることがあります。
- 送信できる画像データのファイル容量は最大 4MB です。
- ご使用の機種によっては、メモリーカードに保存した画像データは印刷できない場合があります。
- 印刷の品位と印刷される向き（縦または横）は、撮影した際の画像サイズ（記録画素数）によって自動的に設定されます。
- 画像サイズによっては、写真の左右と上下の一部が切れることがあります。

プリンターの設定をする(各種便利機能)

各種便利機能を利用する

撮影日やファイル番号の印刷設定、印刷時のレイアウトの選択、画像補正などの設定ができます。各機能の設定項目や内容は次のとおりです。表のグレーの項目については、印刷確認画面から入って設定することもできます（おたのしみ印刷からは、フチの設定はできません）。

項目	内容	選択肢
日付＊[2]	日付を印刷する	入、切＊[6]
画像番号＊[2]	画像の画像番号を印刷する	入、切＊[6]
フチ＊[2]	1面配置、ふきだし印刷時のフチを設定する	フチなし＊[6]、フチあり
レイアウト＊[2]	1枚の用紙に印刷する画像数を設定する	1面配置＊[6] 6種類 →「レイアウト」（p. 49）
赤目補正＊[3]	赤目補正を行う	入、切＊[6]
自動画質補正＊[2]	画像の自動補正を行う	入＊[6]、切
マイカラー＊[3]＊[7]	画像の色味を印刷時に変更する	切＊[6]、10種類→「マイカラー」(p. 50)
日付スタイル＊[1]	日付を印刷する場合の表示形式を選択する	年/月/日＊[6]、月/日/年、日/月/年
縦横自動回転	回転設定された画像を縦表示する	入＊[6]、切
節電＊[4]	5分間何も操作しないと電源を自動的に切る	入＊[6]、切
Bluetooth設定＊[5]	「Bluetoothの設定をする」(p. 45)	SETボタンを押し、表示画面にて選択
言語	「言語を設定する（はじめてお使いのとき）」（p. 25）	SETボタンを押し、表示画面にて選択
初期設定	設定項目を初期値に戻す	SETボタンを押し、表示画面にて選択

＊[1] メモリーカードから印刷する場合のみ有効
＊[2] カメラから印刷する場合は、カメラの設定が優先されます
＊[3] メモリーカード、Bluetooth、IrDA、液晶モニターに（ピクトブリッジマーク）が表示されたカメラから印刷する場合に有効
＊[4] PC接続時は無効
＊[5] Bluetoothユニットが接続されている場合のみ有効
＊[6] 初期設定
＊[7] 白黒カートリッジ（Easy Photo Pack E-P25BW）をお使いのときは、表示されません。

1 プリンターの電源を入れ、メニューボタンを押す（p. 27）

2 ⌃、⌄ボタンを押して、［プリンター設定］を選び、SETボタンを押す

［日付］/［画像番号］/［フチ］/［赤目補正］/［自動画質補正］は、各種印刷の印刷確認画面で詳細設定を選択しても設定できます。

3 ⌃、⌄ボタンを押して、設定したい項目を選び、〈、〉ボタンを押して、設定値を変更する

- ［Bluetooth 設定］、［言語］、［初期設定］を選択した場合は、SETボタンを押して、サブメニューを表示します。⌃、⌄、〈、〉ボタンで設定したい効果を選択し、SET ボタンを押します。

［初期設定］を選択すると、各設定を初期値に戻せます。初期化確認画面で〈、〉ボタンを押して、［OK］を選び、SETボタンを押します（日付スタイル、言語は初期化されません）。

4 メニューボタンを押す

- メインメニューに戻ります。

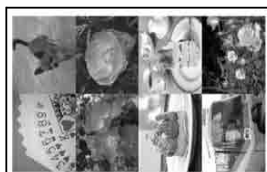
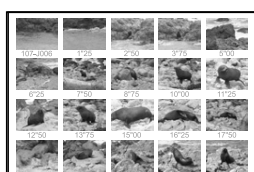
■レイアウト

レイアウトは、［選んで印刷］、［すべてを印刷］、［DPOF印刷］で印刷する場合に、次の6種類から選択できます。ただし、使用する用紙により、選択できるレイアウトが異なります。以下の表で確認してください。

1面配置（［フチ］でフチあり/なしを選択可）

2面配置

4面配置

8面配置

インデックス

固定サイズ

（用紙の右側に余白を残して印刷します。油性ペンなどで文字を書き込むことができます。）

□ 用紙サイズにより選択できるレイアウト

用紙サイズ	1面配置	2面配置	4面配置	8面配置	インデックス*	固定サイズ
ポストカードサイズ	○	○	○	−	○	70.0 × 100.0mm
L サイズ	○	○	○	−	○	89.0 × 55.0mm
カードサイズ	○	○	○	○	○	−

* 日付と画像番号の両方が［入］になっている場合、画像番号が印刷されます。

印刷モードを［すべてを印刷］、レイアウトを［インデックス］に設定すると、メモリーカード内のすべての画像を一覧で印刷できます。

■マイカラー

マイカラーは、赤、緑、青の色のバランスを変えたり、色白や日焼けした肌にするなど、画像の色味を簡易的に変化させて印刷できる機能です。ただし、撮影状況によっては、画像が粗くなったり、思い通りの色にならないことがあります。

切	マイカラーを使わずに印刷する。
くっきりカラー	コントラストと色の濃さを強調してくっきりとした色合いで印刷する。
すっきりカラー	コントラストと色の濃さを抑えてすっきりとした色合いで印刷する。
セピア	セピア色で印刷する。
白黒	白黒で印刷する。
ポジフィルム	「鮮やかブルー」・「鮮やかグリーン」・「鮮やかレッド」の効果を合わせたもので、青、緑、赤色をより鮮やかにする。ポジフィルムのようにナチュラルで色鮮やかな画像に印刷する。
色白肌*	人物の肌を色白に印刷する。
褐色肌*	人物の肌を褐色に印刷する。
鮮やかブルー	青色を強調する。空や海などの青い被写体をより鮮やかに印刷する。
鮮やかグリーン	緑色を強調する。山や新緑、草花、芝生などの緑の被写体をより鮮やかに印刷する。
鮮やかレッド	赤色を強調する。赤い花や赤い車などの赤い被写体をより鮮やかに印刷する。

* 画像に人物以外の肌色が含まれている場合は、その画像の色も変更されることがあります。また、肌の色によっては、効果が表れない場合があります。

パソコンに必要なシステム構成

ソフトウェアは、以下の条件を満たすパソコンにインストールしてご使用ください。

■Windows

OS	Windows 2000 Service Pack 4 Windows XP（Service Pack 1、Service Pack 2を含む）
機種	上記OSがプリインストールされていて、USBポートが標準装備されていること
CPU	Pentium 500MHz以上
RAM	256MB以上
インターフェース	USB
ハードディスク空き容量	• Canon Utilities - Easy-PhotoPrint : 65MB以上 - ZoomBrowser EX : 200MB以上 • Canon SELPHY ES1 プリンタードライバ : 4MB以上（インストール時に必要な容量）
ディスプレイ	1,024 × 768ドット High Color（16bit）以上

■Macintosh

OS	Mac OS X（v10.2～v10.4）
機種	上記OSがプリインストールされていて、USBポートが標準装備されていること
CPU	PowerPC G3/G4/G5 または Intel プロセッサー＊
RAM	256MB以上
インターフェース	USB
ハードディスク空き容量	• Canon Utilities - ImageBrowser：200MB以上 • Canon SELPHY ES1 プリンタードライバ： 4MB以上（インストール時に必要な容量）
ディスプレイ	1,024 × 768ドット 32,000色以上

＊EOS Utility（EOS DIGITALシリーズ用のソフトウェア）はPowerPCのみに対応しています。

- ソフトウェアをインストールするためにCD-ROMドライブが必要です。
- 必要なシステム構成を満たしたすべてのパソコンの動作を保証するものではありません。
- Macintosh用のソフトウェアは、UFS（Unix File System）でフォーマットされたディスクでは使用できません。

プリンタードライバとソフトウェアをインストールする

Compact Photo Printer Solution Disk には、プリンターをパソコンに接続して印刷するときに必要なソフトウェアが収められています。以下の手順にしたがって必要なプリンタードライバとソフトウェアをパソコンにインストールしてください。

ここでは、Windows XP および Mac OS X（v10.3）を使って説明します。お使いの OS のバージョンによっては、操作手順や画面が多少異なる場合があります。

Windows

- 必ず、プリンタードライバをインストールしたあとで、パソコンとプリンターを接続してください。
- Administrator（パソコンの管理者）の権限でログオンしてからインストールを行ってください。

1 他のソフトウェアを使用しているときは、すべて終了する

2 Compact Photo Printer Solution Disk を CD-ROM ドライブにセットする

- **インストーラーパネルの表示方法**

インストーラーパネルが自動的に表示されない場合は、次の操作で表示します。

1. ［スタート］メニューから［マイ コンピュータ］を選択する
   Windows 2000 の場合は、デスクトップの［マイ コンピュータ］をダブルクリックします。
2. CD-ROM アイコンを右クリックし、［開く］を選択する
3. SETUP.EXE＊ アイコン（SETUP）をダブルクリックする

＊ お使いのパソコンによっては、「.EXE」の拡張子が表示されないことがあります。

まず、プリンタードライバをインストールします。

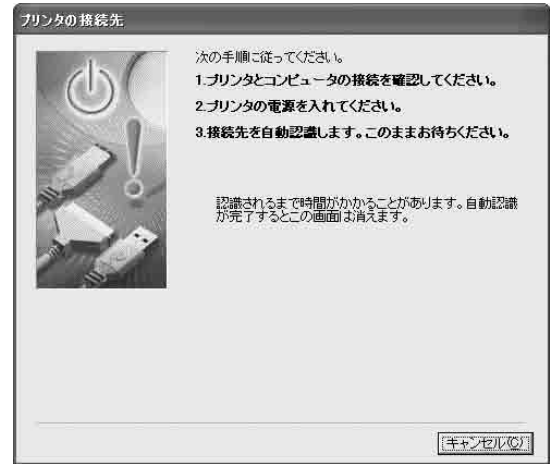
3 プリンタードライバの［プリンター選択］をクリックする

インストーラーパネル

4 お使いのプリンターをクリックする

5 使用許諾契約のすべての条項に同意する場合は、[はい] をクリックする

- インストーラーが起動します。

6 次の画面が表示されたら、プリンターとパソコンを市販の USB ケーブルを使って接続し、プリンターの電源を入れる

接続方法について→「プリンターをパソコンに接続する」(p. 58)

- 表示されるメッセージにしたがって、インストールを進めてください。

7 インストールの完了を通知するメッセージが表示されたら、[完了] をクリックする

- パソコンの再起動を促すメッセージが表示されたら、メッセージにしたがってパソコンを再起動してください。

続いてソフトウェアをインストールします。

8 アプリケーションソフトウェアの [おまかせインストール] をクリックする

- インストールするソフトウェアを個別に選択したいときは、[選んでインストール] をクリックします。
- インストーラーパネルが表示されない場合は、「インストーラーパネルの表示方法」(p. 52)をご覧ください。

9 表示されるメッセージにしたがい、インストールの内容を確認する画面が表示されたら、［インストール］をクリックする

10 表示されるメッセージにしたがってインストールを進め、完了を通知するメッセージが表示されたら、［完了］をクリックする

- パソコンの再起動を促すメッセージが表示されたら、メッセージにしたがってパソコンを再起動してください。

11 通常のデスクトップの画面が表示されたあと、Solution Disk を CD-ROM ドライブから取り出す

Macintosh

必ず、プリンタードライバをインストールしたあとで、パソコンとプリンターを接続してください。

1 他のソフトウェアを使用しているときは、すべて終了する

2 Compact Photo Printer Solution Disk をCD-ROMドライブにセットし、CD-ROM内の アイコンをダブルクリックする

● インストーラーパネルが表示されます。

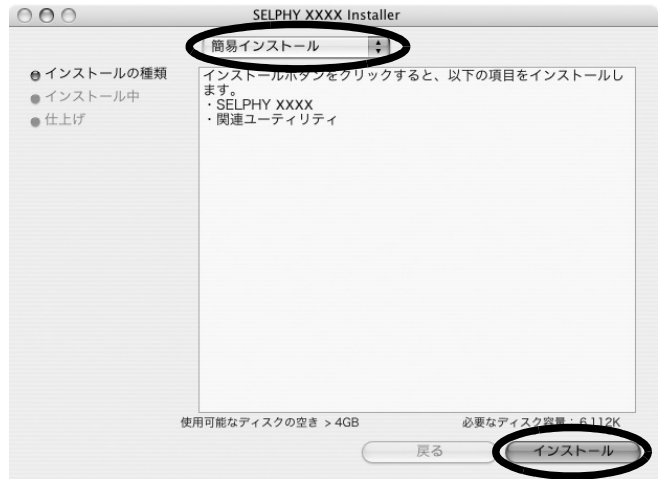
3 プリンタードライバの［プリンター選択］をクリックする

インストーラーパネル

4 お使いのプリンターをクリックする

5 使用許諾契約のすべての条項に同意する場合は、［同意する］をクリックする

● インストーラーが起動します。

6 ［簡易インストール］を選択し、［インストール］をクリックする

- 表示されるメッセージにしたがって、インストールを進めてください。
- パソコンの再起動を促すメッセージが表示されたら、メッセージにしたがってパソコンを再起動してください。

続いてプリンタリストにプリンターを登録します。

7 プリンターとパソコンを市販の USB ケーブルを使って接続し、プリンターの電源を入れる

接続方法について→「プリンターをパソコンに接続する」（p. 58）

8 ［アプリケーション］▶［ユーティリティ］フォルダの［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンまたは［プリントセンター］アイコンをダブルクリックする

- ［プリンタリスト］ウィンドウが表示されます。

9 ［追加］をクリックする

10 ［USB］を選択し、プリンター名を選択して、［追加］をクリックする

11 ウィンドウの左上の ⊗ をクリックして、ウィンドウを閉じる

続いてソフトウェアをインストールします。

12 アプリケーションソフトウェアの［インストール］をクリックする

13 ［おまかせインストール］を選択し、［次へ］をクリックする

- インストールするソフトウェアを個別に選択したい場合は、［カスタムインストール］を選択します。

14 表示されるメッセージにしたがってインストールを進め、完了を通知するメッセージが表示されたら、［OK］をクリックする

プリンターをパソコンに接続する

■接続についてのご注意

プリンターにメモリーカードが入っていないこと、カメラに接続されていないことを確認してから、接続してください。

- プリンターが正しく動作しないことがあります。

USBケーブルで、プリンターとパソコン本体を直接接続してください。

- USBハブを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。

他のUSB機器（USBマウス、USBキーボードを除く）と同時に使用すると、正しく動作しないことがあります。

- 他のUSB機器をパソコンから外して、再度接続してください。

1台のパソコンに、複数のコンパクトフォトプリンターを、同時にUSB接続しないでください。

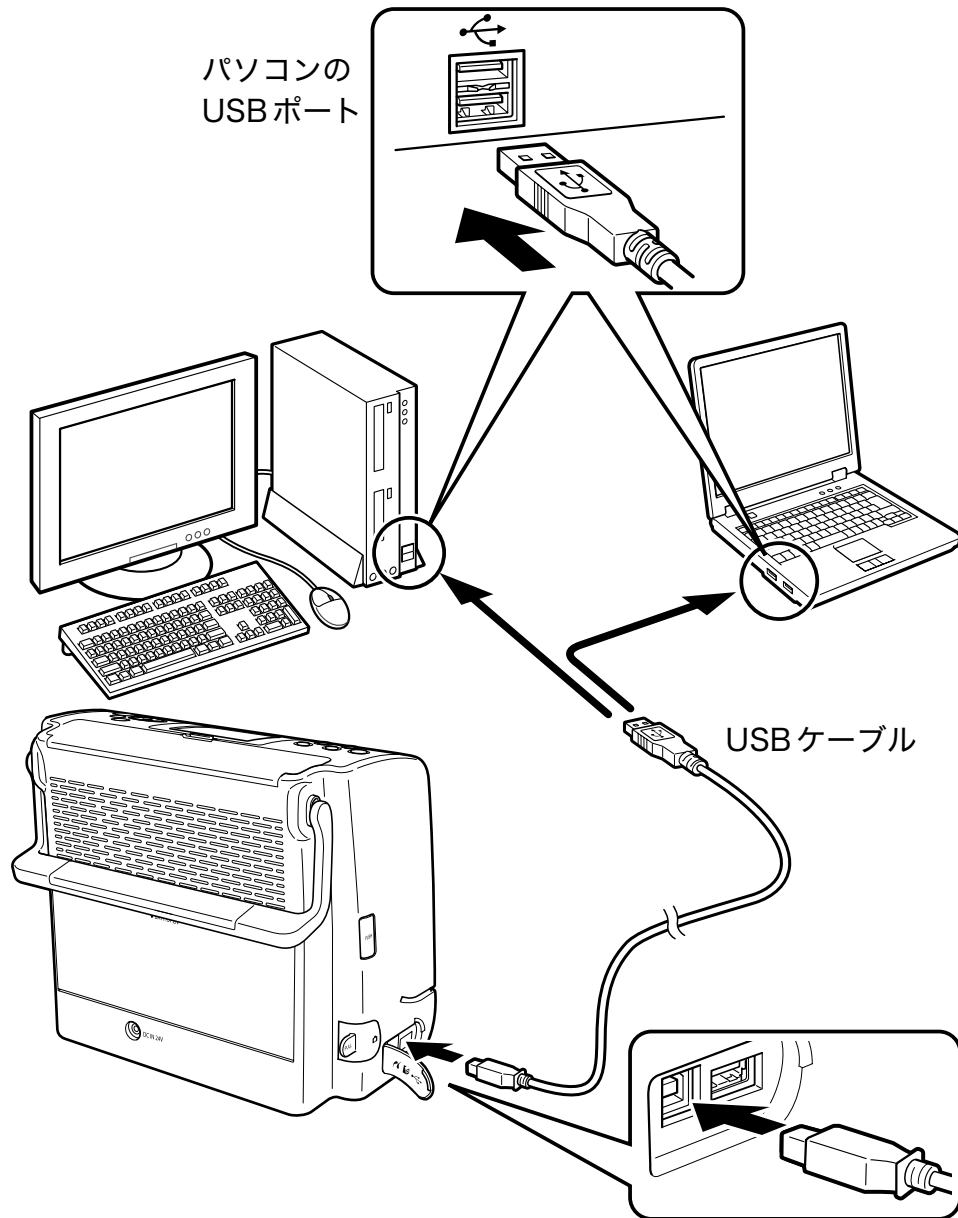
- プリンターが正しく動作しないことがあります。

Windowsをお使いの場合は、プリンタードライバのインストール時に接続したUSBポートと、同じポートに接続することをおすすめします。

- インストール時と異なるUSBポートに接続すると、プリンタードライバのコピーが作成される場合があります。これはWindowsシステムおよびプリンターの制限によるもので、プリンターの動作には影響ありません。
  プリンタードライバのコピーを削除する場合は、以下の操作を行ってください。
  1. パソコンからUSBケーブルを取り外します。
  2. コピーされたプリンタードライバを削除します（アンインストーラーは使用しないでください）。
     (1) Windows　XPの場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］▶［プリンタとその他のハードウェア］▶［プリンタとFAX］を選択します。
     Windows 2000の場合は、［スタート］メニューから［設定］▶［プリンタ］を選択します。
     (2) コピーされたプリンタードライバを右クリックし、［削除］を選択します。
  3. パソコンを再起動し、インストール時に接続したUSBポートにプリンターを接続します。

- プリンターをパソコンのUSBポートに接続している状態で、パソコンをスタンバイ状態（あるいはスリープ状態）にしないでください。
- 万一、プリンターをパソコンのUSBポートに接続している状態で、パソコンをスタンバイ状態にしてしまった場合、USBケーブルをパソコンに接続したままで、スタンバイ状態を回復してください。スタンバイ状態でUSBケーブルを抜くと、パソコンの機種によってはスタンバイ状態から正常に回復しないことがあります。スタンバイ状態の詳細については、お使いのパソコンの取扱説明書でご確認ください。

1 市販のUSBケーブルを使って、プリンターのUSBケーブル接続部とパソコンのUSBポートを接続する

- プリンターとパソコンの電源を切る必要はありません。
- USBケーブルの接続部分と、プリンター、パソコンの端子形状を確認してから取り付けてください。
- USBポートの位置、向きは、お使いのパソコンの取扱説明書で確認してください。

USBケーブルを取り外すときも、プリンターやパソコンの電源を切る必要はありません。

ソフトウェアのマニュアルについて

PDFマニュアルをご覧になるには、Adobe ReaderまたはAdobe Acrobat Readerがパソコンにインストールされている必要があります。このソフトウェアがインストールされていない場合は、以下のウェブサイトにアクセスして入手してください。

http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

■プリンターソフトウェアガイド

パソコンにインストールしたソフトウェアを使って印刷する方法を説明しています。

1 Compact Photo Printer Solution Diskからソフトウェアをインストールする（Windows →p. 52、Macintosh →p. 55）

- 「プリンターソフトウェアガイド」が自動的にインストールされます。

2 デスクトップに表示されたアイコンをダブルクリックする

- 「プリンターソフトウェアガイド」が表示されます。

ウェブサイトから下記のマニュアルがダウンロードできますので、必要に応じてご利用ください。
http://web.canon.jp/Imaging/information-j.html
- ZoomBrowser EX ソフトウェアガイド
- ImageBrowser ソフトウェアガイド

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

Windows

［スタート］メニュー ▶［すべてのプログラム］▶［Canon Utilities］▶［ZoomBrowser EX］▶［ZoomBrowser EX アンインストール］

●他のソフトウェアも同様の手順でアンインストールできます。

Macintosh

インストール先の各アプリケーションのフォルダをゴミ箱に移動してから、ゴミ箱を空にしてください。

プリンタードライバをアンインストール（削除）する

Windows

［スタート］メニュー ▶［すべてのプログラム］▶［Canon SELPHY XXXX］▶
［アンインストーラ］

Macintosh

Solution Disk 内の アイコンをダブルクリックし、インストーラーパネルでプリンタードライバの［プリンター選択］を選択して、表示されるメッセージにしたがってアンインストールしてください。
続いて、プリンタリストからプリンターを削除してください。

CANON iMAGE GATEWAYを利用する

CANON iMAGE GATEWAY は、本製品を購入された方がお使いになれるオンラインフォトサービスです。オンラインで会員登録（無料）されると、いろいろなサービスがご利用いただけます。

- バージョンアップなど、サポート情報の電子メール配信サービス
- オンラインアルバムサービス
- 携帯電話アルバム通知・閲覧サービス
- ホームプリンティングサービス
- プリント注文サービス（有料）
- オリジナル写真集（フォトブック）作成サービス（有料）

http://www.imagegateway.net

- 最新のサービス内容は、上記のサイトでご確認いただけます。
- 会員登録は同梱のCompact Photo Printer Solution Diskから行ってください。詳しくは、上記のサイト、またはプリンターソフトウェアガイドでご確認いただけます。

＊インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
＊プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

バッテリー（別売）を使う

別売の充電池（バッテリーパック NB-ES1L）を使えば、屋外などコンセントのない場所でも印刷できます。

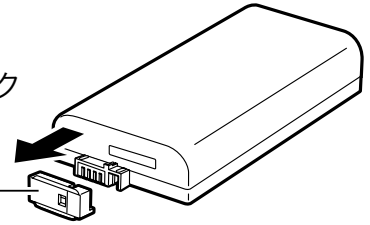
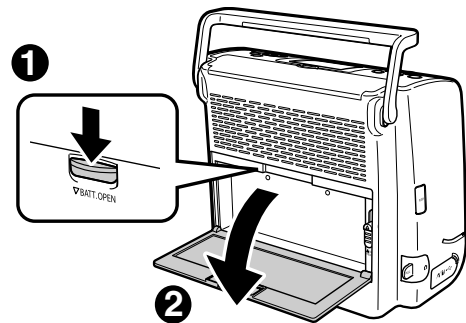
バッテリー取り扱い上のご注意→「バッテリー（別売）の取り扱い」（p. 65）

バッテリーは、当社指定の製品以外には使用しないでください。

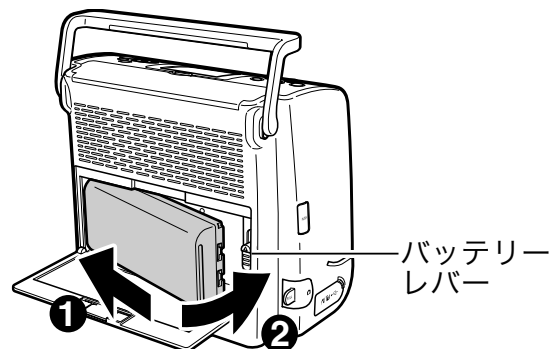
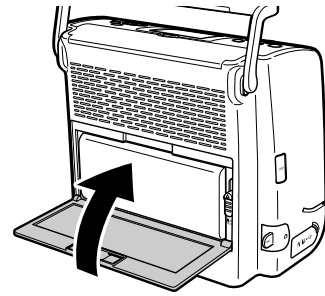
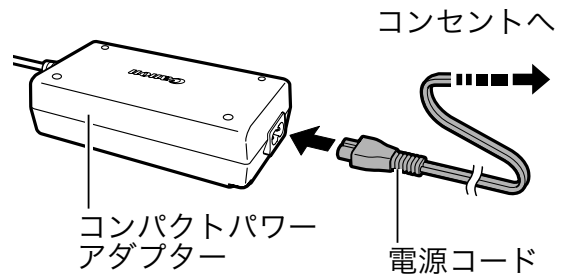
バッテリーを取り付ける / 充電する

バッテリーの充電には、プリンター本体を使用します。
バッテリーパック NB-ES1L をプリンターに取り付けてバッテリーを充電できます。

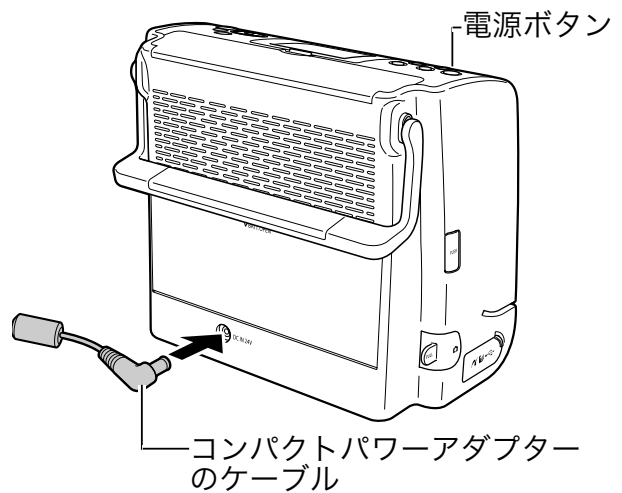
1 バッテリーパック端子カバーを取り外す

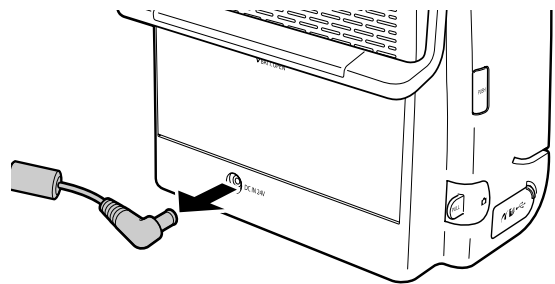
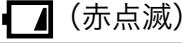
バッテリーパック端子カバーは保管して、バッテリーを使わないときは必ず取り付けてください。

2 プリンターのバッテリーカバーレバーを下に押し、バッテリーカバーを開く

3 バッテリーをプリンターに取り付ける

- ❶の矢印の方向に奥まで差し込み、カチッと音がするまで押し込みます（❷）。

バッテリーを取り外すときは、バッテリーレバーを上にスライドさせながら取り外します。

4 バッテリーカバーを閉じる

5 コンパクトパワーアダプター CA-ES100 に電源コードを接続し、電源プラグをコンセントに差し込む

6 プリンターにコンパクトパワーアダプターのケーブルを接続する

- 充電中は電源ボタンが橙色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

充電中に電源ボタンを押してプリンターの電源を入れると、充電が停止します。電源を切ると、充電が再開します。

7 充電が完了したら、プリンターから、コンパクトパワーアダプターのケーブルを取り外す

- バッテリーを電源としてお使いになれます。

■バッテリー残量について

バッテリー残量が少なくなると、プリンターの電源ボタンが橙色に点滅します。
また、カメラの液晶モニターやプリンターの液晶モニターにエラーメッセージが表示されます（p. 71）。
充電されたバッテリーに交換するか、バッテリーを充電してください。または、プリンター用のコンパクトパワーアダプターをお使いください。

バッテリー（別売）の取り扱い

バッテリー残量の確認

● 以下のようなアイコンやメッセージが表示されます。

表示	内容
[電池アイコン：満]	バッテリーは十分あります。
[電池アイコン：中]	長時間お使いになる場合は、充電された電池を使用するか、早めに充電してください。
[電池アイコン：少]	バッテリー残量が低下しています。充電をおすすめします。
[電池アイコン：少]（赤点滅）	印刷以外の操作はできますが、印刷はできません。
バッテリー残量がありません	ただちに充電されたバッテリーに交換するか、バッテリーを充電してください。または、プリンター用のコンパクトパワーアダプターをお使いください。
[ACアダプターアイコン]	ACアダプターが接続されています。

取り扱い上の注意

● **バッテリー残量が少なくなると、用紙が排紙口に最後まで排紙されないことがあります。**

その場合には、電源を入れ直してください。排紙口から自動的に排紙されます。

● **低温下では、バッテリーの性能が低下したり、バッテリー残量低下アイコン（[電池アイコン：中]、[電池アイコン：少]）が早めに表示されることがあります。**

使用直前までポケットなどに入れて温めてから使用すると、バッテリーの性能が回復することがあります。

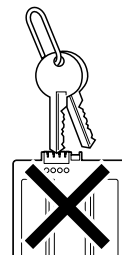
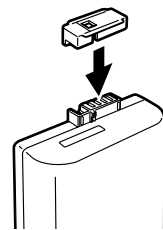
● **ポケットで温めるときは、キーホルダーなどの金属類と一緒に入れないでください。**

バッテリーがショートするおそれがあります。

● **キーホルダーなどの金属類でバッテリーの「⊕」と「⊖」の端子を接触（ショート）させないでください（図A）。持ち運ぶときや、お使いにならないときは、必ず端子カバーを取り付けてください（図B）。**

バッテリーパックの破損の原因となることがあります。

● **バッテリーを使い切ってから、湿度の低い室温（０～３０℃）で保管してください。**

フル充電の状態で長期間（１年くらい）保管すると、バッテリーの寿命を縮めたり、性能の劣化の原因となることがあります。また、長期間使用しないときは、１年に１回程度フル充電し、プリンターで使い切ってから保管してください。

充電する

- **このバッテリーはリチウムイオン充電池のため、充電する前に使い切ったり、放電する必要はありません。**

  いつでも充電できます。
- **バッテリーを使い切った状態からフル充電になるまでの時間は、約２時間５５分です（当社測定基準による）。**
  - ５～４０℃の範囲で充電することをおすすめします。
  - 充電時間は、周囲の温度や充電状態によって異なります。
- **使用する当日または前日に充電してください。**

  充電しておいたバッテリーも、少しずつ自然に放電しています。
- **規定の充電をしたにもかかわらず、著しく使用できる時間が低下するときは、寿命と考えられます。新しいバッテリーと交換してください。**

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。

- 充電式のリチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 充電式のリチウムイオン電池の回収、リサイクルについては、下記のキヤノンのホームページ上で確認できます。
- 交換後不要になった電池は、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るか、個別にポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店へのお問い合わせは、以下へお願いします。
  - 製品、リチウムイオン電池をご購入いただいた販売店
  - 「有限責任中間法人 JBRC」および「キヤノン/キヤノンマーケティングジャパン」

有限責任中間法人 JBRC ホームページ
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html
キヤノンサポートページ
Canon.jp/support

リサイクル時のご注意

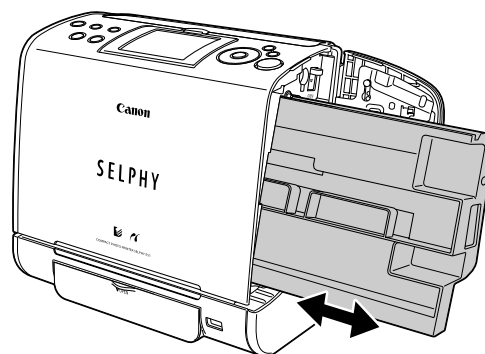
- 電池を分解しないでください。

プリンターのお手入れ

■内部のお手入れ

印刷した画像に細い線が入る場合は、プリンター内部にほこりなどが付着している可能性があります。付属のクリーナーを使って取り除いてください。

1 **カートリッジを取り出す**

2 **クリーナーを矢印のある面を上にして奥まで差し込み、2～3回抜き差しする**

■外装のお手入れ

柔らかい乾いた布で拭いてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で拭いて仕上げてください。化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きにしたがってください。

ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。外装ケースが変質したり、塗装が剥げることがあります。

■背面のお手入れ

背面の通風孔のほこりを取ってください。通風孔からほこりが入ると、インクシートにほこりがつき、きれいに印刷できません。
インクシートにほこりがついた場合は、新しいカートリッジに交換してください。

故障かなと思ったら

下記項目にしたがって再度点検されても直らないときは、お買い上げになった販売店または修理受付窓口（p. 76）にお問い合わせください。

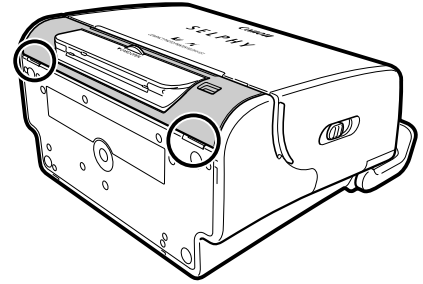
プリンターの電源が入らない	
コンパクトパワーアダプターや電源コードが正しく接続されていません。	● プリンターとコンパクトパワーアダプターを正しく接続し、電源コードの差し込みプラグをコンセントに正しく差し込んでください。

プリンターの電源ボタンが赤く点滅する	
プリンター内部に異常があります。	● いったん電源を切ってから、再度電源を入れ直してください。

カメラの液晶モニター左上に（ピクトブリッジマーク）または（ダイレクトプリントマーク）が表示されない	
ケーブルが正しく接続されていません。	● ケーブルを正しく接続してください（p. 39）。
プリンターの電源が入っていません。	● プリンターの電源を入れてください（p. 39）。
お使いのカメラのファームウェアがプリンターに対応していません。	● キヤノンのホームページ（http://canon.jp/）で対応機種などの詳細をご確認のうえ、ファームウェアをダウンロードしてください。
メモリーカードから印刷中またはパソコンと接続して印刷中です。	● 印刷が終わるのをお待ちください。

印刷できない	
カメラとプリンターが正しく接続されていません。	● ケーブルを正しく接続してください（p. 39）。ケーブルが正しく接続されると、カメラの液晶モニターにまたはが表示されます。
カメラのバッテリー残量がありません。	● フル充電されたバッテリーまたは新品の電池に取り替えるか、カメラ用コンパクトパワーアダプターをお使いください。
カートリッジが、正しい向きで奥まで入っていません。	● カートリッジを正しく取り付けてください（p. 23）。
インクシートがたるんでいます。	● インクシートのたるみを取ってください（p. 23）。
プリンター内部が熱くなっています。	● 内部が冷えるまでしばらくお待ちください。

印刷途中で印刷が終了してしまう	
カメラとプリンターが正しく接続されていません。	● ケーブルを正しく接続してください（p. 39）。

印刷した用紙が排紙されない	
プリンター内部に用紙が詰まっています。	● 一時排出口下のカバーを取り外し（プリンターを横にして、カバー両側に指をかけて上に持ち上げるようにすると開けられます）、詰まっている用紙を取り除きます。その後、カバーを付け直してください。
排紙口カバーが開きませんでした。	● 排紙口カバーが自動で開かず、用紙が詰まった場合は、操作パネル左部の排紙口ボタンを押して、排紙口を開き、用紙を取り除いてください。

カメラの液晶モニターにエラーメッセージが表示されずに、プリンターの電源ボタンが赤く点灯する	
印刷時に異常がありました。	● 用紙を一時排出口から取り除き、インクシートのたるみを取ります。その後、いったん電源を切ってから、再度電源を入れ直してください。

きれいに印刷できない	
インクシートや用紙が汚れています。	● 汚れていないカートリッジをお使いください。 ● カートリッジは、ほこりがかぶらないように保管してください。
結露が発生しています。	● しばらくお待ちください（p. 13）。

印刷した画像に細い線が入る	
プリンター内部にほこりなどが付着しています。	● クリーナーを使って、プリンター内部のほこりなどを取り除いてください（p. 67）。

印刷した画像が乱れる	
テレビやゲーム機など、電磁波を出している機器が近くに置いてあります。	● テレビやゲーム機などの機器から 1m 以上離してください。
スピーカーや大型モーターなど、強い磁気を出している機器が近くに置いてあります。	● 強い磁気を出している機器から離してください。

枚数分印刷できない	
電源の入/切を繰り返しました。	● 不用意に電源の入/切を繰り返さないでください。プリンターの初期動作のためインクが消費され、枚数分印刷できなくなる場合があります。
インクシートを引っ張りました。	● 無理にインクシートを引っ張らないでください。

カメラの、 、 、SET または設定ボタンを押しても動かない	
プリンター内部が熱くなっています。	● 内部が冷えるまでしばらくお待ちください。
印刷中です。	● 印刷が終了するまでお待ちください。

よく紙詰まりを起こす	
排紙口に用紙をためすぎています。	● 排紙口に用紙を50枚以上ためないでください。

カートリッジカバーがきちんと閉まらない	
カバーレバーが下がっています。	● もう一度レバーを上げてからカートリッジカバーを閉めてください。

液晶モニターに、画像ではなく「?」が表示される	
画像によっては、「?」が表示される場合があります。	● データが破壊されているため印刷できません。 ● パソコンで加工した画像や拡張子を変更した画像は、正しく印刷できない場合があります。

液晶モニターで指定した画像が印刷されない 画像の一覧を印刷したとき、インデックスの中に白く抜けて印刷されている画像がある	
次のような画像を印刷しようとしました。 - 別のカメラまたは異なるタイプで撮影した画像 - いったんパソコンに取り込んで加工した画像 - ファイルサイズが大きい画像 - データが壊れている画像	● 印刷しようとした画像のサイズとカメラの記録画素数が合っているか確認し、カメラで再生可能なJPEG圧縮の画像にしてください。また、画像のファイルサイズは8000 × 6000画素以下にしてください。

主なエラーメッセージ

印刷中に異常が発生すると、プリンターの電源ボタンが点滅または赤点灯し、液晶モニターにメッセージが表示されます。カメラとプリンターを接続しているときは、カメラの液晶モニターにもエラーメッセージが表示されることがあります。

■電源ボタン

ボタンの点滅	対処方法
赤点滅	●紙詰まりなど印刷を再開できないエラーが起こっています。いったんプリンターの電源を切ったあと、再度電源を入れ直し、印刷操作をやり直してください。
橙点滅	●バッテリー残量がありません。充電されたバッテリーに交換するか、バッテリーを充電してください。または、プリンター用のコンパクトパワーアダプターをお使いください。
赤点灯	●液晶モニターのエラーメッセージをご覧ください。

■液晶モニター

メッセージ	対処方法
用紙/インクがありません	●カートリッジがプリンターに正しく取り付けられているか確認してください。 ●カートリッジ内に用紙/インクが入っているか確認してください。 ●給紙動作が正しく行われていない場合は、カートリッジを取り外し、プリンター本体に残った用紙を抜き取ってください。
用紙が詰まりました	●印刷/中止ボタンを押して排紙してください。排紙ができないときは、いったん電源を切ったあと、再度電源を入れ直してください。 電源を入れ直しても用紙が出てこない場合は、修理受付窓口にご相談ください。
インクエラー	●カートリッジをプリンターから取り出し、インクシートのたるみを取ってから、再度取り付け直してください。 カートリッジが取り出せないときは、修理受付窓口にご相談ください。
バッテリー残量がありません	●充電されたバッテリーに交換するか、バッテリーを充電してください。または、プリンター用のコンパクトパワーアダプターをお使いください。
印刷できない画像です	●次のような画像を印刷しようとしました。 -別のカメラまたは異なるタイプで撮影した画像 -いったんパソコンに取り込んで加工した画像 -ファイルサイズが大きい画像 -データが壊れている画像 印刷しようとした画像のサイズとカメラの記録画素数が合っているか確認し、カメラで再生可能なJPEG 圧縮の画像にしてください。また、画像のファイルサイズは8000×6000画素以下にしてください。

メッセージ	対処方法
印刷できない画像が XX 枚ありました	●次のような画像を XX 枚、DPOF 設定で印刷しようとしました。 -別のカメラまたは異なるタイプで撮影した画像 - いったんパソコンに取り込んで加工した画像 - ファイルサイズが大きい画像 - データが壊れている画像 印刷しようとした画像のサイズとカメラの記録画素数が合っているか確認し、プリンターで再生可能な JPEG 圧縮の画像にしてください。また、画像のファイルサイズは 8000 × 6000 画素以下にしてください。
画像がありません	●メモリーカードに画像が記録されていません。画像が記録されているメモリーカードを入れてください。 ●セットしたメモリーカードに認識できる画像データが記録されていません。 ●画像ファイル名（フォルダ名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してください。 ●パソコン上で編集／加工したデータは、必ずパソコンから印刷をおこなってください。
ハードウェアエラー	●カートリッジ以外の問題がないか確認してください。いったんプリンターとカメラの電源を切ったあと、もう一度電源を入れ直してください。それでもエラーメッセージが消えない場合は、修理受付窓口にご相談ください。
カートリッジカバーが開いています	●カートリッジのカバーを閉じてください。またはカバーレバーが下がりきっていることを確認してください。
白黒カートリッジが入っています カードをさして印刷してください	●カメラ接続時には、白黒印刷できません（液晶モニターに（ピクトブリッジマーク）が表示されている場合をのぞく）。メモリーカードをプリンターにさして、印刷してください。
カートリッジが変更されています	●プリントメニュー表示後に、カートリッジが変更されました。元のカートリッジに戻すか、または再度、印刷の設定をしてください。
未対応カートリッジです	●本機器に対応のカートリッジをお使いください。
通信エラー	●いったんプリンターとカメラ、パソコンの電源を切ったあと、再度電源を入れ直してください。 ●「カメラの通信設定について」（p. 7）をご確認ください。それでもエラーメッセージが消えない場合は、修理受付窓口にご相談ください。
切断されました	●送信側とプリンターが通信可能な距離であるかを確認してください。 ●送信側の電源を確認してください。
用紙受けがいっぱいです	●排紙口にたまった用紙を取り除いてください。

メッセージ	対処方法
カートリッジが入っていません または挿入が不完全です	●カートリッジを取り付けてください。 ●いったんカートリッジを取り出し、カートリッジを取り付け直してください。カートリッジを奥まで差し込んで、カートリッジレバーが上がりきったことを確認して、カートリッジカバーを閉じてください。
画像が大きすぎます	●8000 × 6000画素より大きな記録画素数の画像、またはファイルサイズの大きな画像を再生しようとしました。
データが壊れています	●データが破壊されている画像を再生／印刷しようとしました。
互換性のないJPEGです	●互換性のないJPEG圧縮の画像を再生／印刷しようとしました。
カードが異常です	●メモリーカードに異常があります。
認識できない画像です	●特殊なタイプ（他社カメラ特有の記録タイプなど）で撮影した画像を再生しようとしました。
拡大できない画像です	●別のカメラもしくは異なるタイプで撮影した画像、いったんパソコンに取り込んで加工した画像を拡大しようとしました。
指定が多すぎます	●印刷の画像指定が多すぎます。これ以上指定できません。998枚以下に設定してください。
指定完了できませんでした	●印刷の画像指定を一部保存できませんでした。
トリミングできない画像です	●640 × 480画素よりも小さい画像、または縦横比が2：1より細長い画像にトリミングを設定しようとしました。
ふきだしを設定できない画像です	●640 × 480画素よりも小さい画像、または縦横比が2：1より細長い画像にふきだしを設定しようとしました。

主な仕様

■コンパクトフォトプリンター SELPHY ES1

すべてのデータは、当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

項目			
印刷方式	昇華型熱転写方式（オーバーコート付）		
印刷解像度	300 × 600dpi、300 × 300dpi * *パソコン接続時、４面配置以上およびおたのしみ印刷（マルチレイアウト２面配置を除く）選択時		
階調数	128 階調 / 色（300 × 600dpi）、256 階調 / 色（300 × 300dpi）		
インク	専用カートリッジ（Y/M/C/ オーバーコート、白黒 / オーバーコート）		
用紙	ポストカードサイズ、L サイズ、カードサイズ（全面ラベル紙含む）		
給紙方式	カートリッジからの自動給紙		
排紙方式	排紙口へ自動排紙		
印刷モード	１画像 / 選択画像** / 全画像** / おたのしみ*** /DPOF/ ID フォトプリント* / ムービープリント*（フチなし / フチありの選択可） * キヤノン製カメラ接続時 ** レイアウト印刷可（1 画像 /2 画像 /4 画像 /8 画像 / インデックス / 固定） *** ふきだし/カレンダー/マルチレイアウト（2画像/3画像/4画像/8画像）、アルバム		
画像処理	マイカラー / 赤目補正		
画質調整	インテリジェント自動レベル補正		
印刷サイズ		フチなし	フチあり
	ポストカードサイズ	100.0 × 148.0mm	91.4 × 121.9mm
	L サイズ	89.0 × 119.0mm	79.2 × 105.3mm
	カードサイズ	54.0 × 86.0mm	50.0 × 66.7mm
印刷速度（カラーカートリッジ使用時）	カメラ接続時またはメモリーカードから印刷	ポストカードサイズ	約 69 秒
		L サイズ	約 61 秒
		カードサイズ	約 53 秒
再生モード	シングル再生 / インデックス再生（サムネイル９画像）/ 拡大再生（液晶モニター上で約 10 倍に拡大可能）/ ジャンプ（インデックス再生時、９画像ごとに再生）/ オートプレイ		
インターフェース	USB	キヤノン製カメラの専用プロトコル、PictBridge	
	赤外線	IrDA（プリントビーム）	
	無線 LAN	IEEE 802.11b * * PictBridge に対応した無線 LAN アダプター接続時	
	Bluetooth	OPP **、BIP ** ** Bluetooth ユニット BU-20（別売）接続時	

接続方式	カメラ接続時	内蔵巻き取り式USBケーブル カメラに付属のUSBケーブル
	パソコン接続時	市販のUSBケーブル キヤノン製またはパソコンメーカー純正のUSBケーブル（推奨）
	無線接続時	赤外線通信（IrDA） 無線LAN　無線通信対応デジタルカメラIXY DIGITAL WIRELESS（別売）およびワイヤレスプリントアダプターWA-1（カメラに付属）が必要 Bluetooth ユニット BU-20（別売）
メモリーカード	SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、CFカード、マイクロドライブ、メモリースティック、メモリースティックPRO、マルチメディアカード	
	専用アダプターが必要なメモリーカード miniSDメモリーカード、miniSDHCメモリーカード、RS-MMC、xD-Picture Card、メモリースティック デュオ、メモリースティックPROデュオ	
動作温度	5～40℃	
動作湿度	20～80%	
電源	AC100～240V（50/60Hz）	
消費電力	70W以下（待機時は4W以下）	
大きさ	199.0 × 176.7 × 113.3mm（突起部およびキャリングハンドルを除く）	
質量	約2055g（カートリッジ除く）	

■ コンパクトパワーアダプター CA-ES100

定格入力	AC100～240V（50/60Hz） 120VA（100V）～145VA（240V）
定格出力	DC24V/2.3A
動作温度	0～40℃
大きさ	134.0 × 67.5 × 34.0mm（ケーブル含まず）
質量	約295g

■ バッテリーパック NB-ES1L（別売）

形式	リチウムイオンバッテリー
公称電圧	DC22.2V
公称容量	2000mAh
充放電回数	300回
印刷枚数*	ポストカードサイズ用紙50枚程度
	Lサイズ用紙50枚程度
	カードサイズ用紙72枚程度
動作温度	5～40℃
大きさ	140.0 × 60.0 × 22.0mm
質量	約335g

* 〈測定条件〉カラーカートリッジ使用時、常温（23℃）、当社標準画像、連続印刷
印刷する画像、印刷状況などにより異なります。

お客様ご相談窓口

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011　東京都港区港南2-16-6

製品取り扱い方法に関するご相談窓口

お客様相談センター（全国共通番号）

050-555-90013

受付時間：平日9：00 ～ 20：00
土・日・祝日10：00 ～ 17：00
（1月1日 ～ 1月3日はお休みとさせていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は、043-211-9556をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

修理受付窓口

別紙でご確認ください。

キヤノンホームページのご案内

キヤノンデジタルカメラ、コンパクトフォトプリンターのホームページを開設しています。最新の情報が掲載されていますので、インターネットをご利用の方は、ぜひお立ち寄りください。

キヤノン株式会社	http://canon.jp/bebit/
キヤノンマーケティングジャパン株式会社 デジタルカメラ製品情報	http://canon.jp/dc/
キヤノンマーケティングジャパン株式会社 コンパクトフォトプリンター製品情報	http://canon.jp/selphy/
キヤノンサポートページ	http://canon.jp/support/
CANON iMAGE GATEWAY	http://www.imagegateway.net/